北中連だより

2017年
新　春　号
No. 125

四宮　佑次　「時の肖像＃03」

一般社団法人　北九州中小企業団体連合会
http://www.hokuchu.or.jp/

地域の中小企業を、もっと前へ。

魅力ある資源や地元で育まれたノウハウで、地域経済を盛り上げる中小企業のみなさま。
商工中金は積み重ねてきたノウハウをもとに、地域の関係機関と連携しながら、
みなさまの夢をしっかりとバックアップし、豊かな地域社会の実現に貢献していきます。

商工中金

個人のお客さま向けの定期預金です。

＼ 安心、確実、お得に増やす ／

高めの金利設定	固定金利の半年複利	1年、2年、3年から期間が選べる
（当金庫内比較）	（元本保証）	

定期預金 マイハーベスト

おかげさまで80周年 80th

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

北九州支店 093(533)9567 北九州市小倉北区米町 2-1-2

人を思う。未来を思う。
商工中金

北中連だより

Contents

2017 New Year　No.125

目次

掲載ページ

年頭のご挨拶

1　(一社)北中連会長　自見 榮祐

2　北九州市長　北橋 健治

3～7　北九州市長へ「要望書」を提出

8～11　福岡県知事へ「要望書」を提出

12　北中連理事会・正副会長会

13　福岡県地域経済懇談会

14～19　先進企業視察（熊本県）
福機連北九州支部

・金剛（こんごう）株式会社

・熊本南工業団地協同組合

掲載ページ

20～23　福機連卓話会
福機連北九州支部

24　北中連からのお願い

25～27　雇用政策課からのお知らせ

28　女性活躍推進課からのお知らせ

29　北中連日誌

30　北中連　役員名簿

31　会員名簿

34　協賛広告

43　表紙解説（四宮佑次氏）

44　会員加入のご案内

表紙絵

四宮　佑次

「時の肖像＃03」

裏表紙絵

四宮　佑次

「風に吹かれて#03」

年頭のご挨拶

（一社）北九州中小企業団体連合会
会長 自　見　榮　祐

今年も昨年に続きお正月は穏やかな日和でした。昨年は世界の何処も彼処も大揺れに揺れるニュースが続きましたが、それはすべて予告編で、それらの影響が出てくるのは今年、でしょう。年明けから爆弾テロや銃の乱射事件の報道が続き、駐韓大使を呼び戻す、という政治的報道もありました。最終的かつ不可逆的、な解決合意であった慰安婦問題もたったの１年で一体どうなるの？です。韓国の市民団体の声は報道されますが、この件に関する日本人大衆の声は一向に報道されません。何事につけ自重、自粛、争わない、というスタンスだけではやっていけない時代になったのではないでしょうか？喧嘩を買うということではなく、いうべきことは首尾一貫してしっかり主張する、ということができないとこれからの激動期を生き抜けません。それはトランプ大統領やプーチンや習近平、他世界の首脳に対してでもです。

世界の人口が75億人に近づく状況で、地球が一体どれほどの人間を養えるのか、すべての国家、民族が成長戦略でしか生き残れないとすると延び続けるところあれば消滅するところあり、で生物学的に人類は絶滅危惧種、という認識が頭をもたげます。

我が国でも地方創生、と言えばあらゆる自治体が我が街だけはという成長戦略を考えます。トータル人口は減少するという明明白白たる事実を共通の認識として、です。上手に縮むという発想があっても良さそうなものですが今のポピュリズム、大衆迎合主義をベースにした選挙本位社会ではそういう主張は受け入れられないのでしょう。そうなると次は独裁制や戦争経済への移行が歴史の教訓でしょうが、これからの戦争では勝者は存在しえない、と言われます。70数年前に日本は大変な敗戦を経験しましたが時はアメリカが民主主義と自由主義の旗の下、理想に生きる国家であった時代ですから、戦後はアメリカの価値観の押し付けであったにも拘わらず、日本は順当な復興ができたのも事実です。

翻って今はどうでしょうか？平和が当たり前、全員が安全、幸せで当たり前の価値観だけでは世界に取り残されます。理想とする価値観と現実の対応とは別物です。

現政権について絶対的な価値観から評価するばかりではなく世界の国々との相対的優位性をしっかり評価し、国としての方針を定めることが大事ですが、国家とか国民という言葉すら大嫌い、という人たちも居ますので、共に75億人を幸せにする手立てを考える必要があるのでしょう。

私どもが中小企業は国の宝、を実現するには、下手な考え休むに似たり、思い悩む暇があれば、まずは動け、歩け、です。課題も答えも現場にあります。現場とは、朝起きてからの家族や職場の人やお客さんとの日々の出会い、目の前の諸事にちゃんと向き合う習慣が確立されれば自ずから、自分の健康も整い周囲の人の健康活力も備わってくるものです。我々の細胞に始まり周囲との相補性で存在するのが生命の原理、社会の原則ですから中小企業で生きる人々の活力が結果としてこの国を支えます。

新春から北九州、県内の明るいニュースも沢山ありました。日々の刻一刻を大切にしましょう。働き方改革も叫ばれますが、命がけ、という言葉が死語になりつつあるのもさびしいですね。

年頭のご挨拶

北九州市長
北　橋　健　治

新年あけましておめでとうございます。

昨年北九州市は、国家戦略特区への指定、Ｇ７エネルギー大臣会合の開催に加え、年末にはユネスコ無形文化遺産に戸畑祇園大山笠行事が登録され、「有形と無形　２つの世界的遺産のあるまち」になるなど、明るい話題に恵まれた１年でした。

今年も、ものづくり、環境といった本市の強みを伸ばし、地域経済を活性化させるとともに、「暮らしやすさ」という本市のポテンシャルを活かしたまちづくりを進めていきます。

まず、産業振興の面では、介護ロボット等を活用した先進的介護の実証や、地元中小企業の生産性向上支援、響灘での洋上風力発電の拠点化などに取り組み、「ものづくり・環境のまち」の進化を図ります。

また、ウーマンワークカフェやシニア・ハローワーク戸畑、創設する市内就職者への奨学金返済支援制度などを活用し、就業支援を充実します。

次に、暮らしづくりの面では、子どもから高齢者まで、誰もが安心して自分らしく暮らせるまちの実現に努めます。

全国的に高い評価を受けている子育て・教育分野では、さらに子ども食堂の運営、児童養護施設を退所した子どもへの支援などに取り組み、福祉・医療分野では、昨年開設した認知症支援・介護予防センターやいきがい活動ステーションを拠点とした高齢者支援などを推進します。

また、市民一斉防犯パトロールなど安全・安心なまちづくりも進んでおり、このような安全で暮らしやすい都市イメージを、首都圏をはじめ全国へ向けて情報発信していきます。

さらに、観光・にぎわいの面では、小倉城周辺一帯の魅力向上など、観光・文化の名所づくりを目指します。３月には「北九州スタジアム」がオープンします。日本で新幹線駅から最も近い「街なかスタジアム」という特長を活かし、スポーツを通じてまちのにぎわいを創出していきます。

にぎわいが溢れ、世代や性別を超えて様々な人が活躍し、住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進め、さらに明るい１年にしたいと思います。

北九州市長へ「要望書」を提出

平成28年11月25日（金）、自見会長を始め池田、安心院、松本、梯、富澤の各副会長が出席し、自見会長から北橋市長へ「平成29年度北九州市に対する中小企業対策に関する要望書」を手渡しました。

この要望書は、北中連の４部会、２委員会において提案された要望、意見を集約し、正副会長会および理事会で検討を加えて承認されたものです。

当日は、北橋市長を始め加茂野産業経済局長、岩見新成長戦略推進部長、北野中小企業振興課長の出席の下、エネルギー施策の拠点化、ロボット産業の育成、北九州空港の活用推進、またインバウンド観光、ファッションやデザインに関する新たな事業の展開、国や県との連携などについて幅広く意見交換が行われました。

なお、要望事項は、９分野42項目で内容は次のとおりです。

平成29年度　北九州市に対する
中小企業対策に関する要望

［景気対策］

１　国内景気は、政府の経済対策を背景に、緩やかな回復基調が続いているが、円高や海外経済の先行き不透明感など懸念材料は多く、地方の中小企業にとっては、その実感は薄く、むしろ、電力料、人件費、材料費等の高騰で厳しい状況に置かれている。

ついては、北九州市の予算編成においては、中小企業に十分配慮していただくと同時に、国に対して、早急かつ的確な景気対策と税制改革を実行すべく、積極的に働きかけていただきたい。

［地域振興対策］

２　北九州地区の経済は、全体としては緩やかに回復しているものの、中小製造業においては電力料金や材料費の高止まり、建設関連業では仕事量はあるものの人手不足に加えて賃金の高騰、地域商店街ではプレミアム付商品券の発行で一時より回復はしてきているものの、依然として非常に厳しい状況に置かれている。

今後もこのような状況で推移するもの

と思われるので、より一層の金融、受注、雇用、地域振興等の支援策の充実と併せて市独自の中小企業対策予算の大幅な増額を図っていただきたい。

3　アジア地域で急速に高まるクルーズ需要に対応し、北九州港へのクルーズ客船の寄港を積極的に誘致し、乗船客による経済効果を高めるため寄港時のイベント開催や特産品の販売、市内観光地への誘導など本市の魅力アップと消費拡大につなげるよう取り組んでいただきたい。

4　昨年、世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である「官営八幡製鐵所」は、本市の発展を支えてきたものづくりの原点であり、これからも大事に保存し、後世に引き継いでいく必要がある。又、現在行っているTOTO、安川電機、シャボン玉石けん等、ものづくりを主体にした企業の工場見学、工場夜景等の産業観光など本市の特性を活かした観光の振興を加速化させるとともに、本市の広報に努めていただきたい。

5　2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、24時間利用可能な北九州空港のポテンシャルを活かし、深夜・早朝の時間帯を中心に新たな需要の創出、LCCや大型機の路線の誘致、国際線ターミナル機能の充実、滑走路の延伸(3,000m化)、福岡都心部と結ぶリムジンバスや北九州空港エアポートバスの増便よる利用客の利便性の向上など、福岡県と連携して推進していただきたい。

［工業振興対策］

6　関東（機械要素技術展・東京ビッグサイト)、関西（関西機械要素技術展・インテックス大阪)、中部(メッセナゴヤ・ポートメッセなごや）地区で開催される全国規模の展示会等への出展は、北九州市の知名度向上を図るとともに、技術力や製品力を有する市内の中小企業が域外に販路開拓を図る上で有効な手段である。引続き、関東・関西などで開催される大規模展示会への出展助成を充実して実施していただきたい。

7　市内の工業団地は、ものづくり産業の中核であり、地域の顔ともなっている、加えて、最近は海外を含めて来客も多く訪れるので、道路等を含めた工業団地周辺の環境の整備を行っていただきたい。

8　工業団地の事業として実施する共同受電における省エネ設備の導入や原水供給の配管敷設などについて、資金面の支援をいただきたい。

9　原発の再稼働が一部では行われているが、依然として大部分の原発は停止しているため、火力発電に頼らざるを得ず、石油や石炭、天然ガスなどの輸入が増え電気料金の値上げが懸念される。加えて、地球温暖化を抑制することからも安全基準を満たした原発の再稼働を早急に行い、安定的に良質で廉価な電力供給が行われるよう、国や電力事業者に積極的に働きかけていただきたい。

［商業振興対策］

10　大型商業施設の進出や少子高齢化で地域の商店街は、非常に厳しい状況の下にあり、空き店舗率は区によってバラツキはあるものの8.2～40.5％となっており、商店街では空き店舗対策が喫緊の課題となっている。商店街では､「商店街空き店舗活用事業」を活用し活性化を図っているが、商店街の実情を考慮し、補助金額の増額、補助期間の延長及び審査期間の短縮を図っていただきたい。

11　「北九州市商店街の活性化に関する条例」の効果的な運用を図るため、県の関係部署と連携を図り、重要事項説明書に記載することを働きかけるとともに不動産やコンビニ等を含めた業者に対して、更に積極的な広報と周知の徹底を図っていただきたい。

12　多くの商店街や事業者は、後継者育成と事業承継が大きな課題となっている。講師派遣による研修会や講習会の開催に加え、市内の若手経営者の交流の場を設けるとともに、商店街青年部の連合体の組織化を図っていただきたい。

13　プレミアム付商品券発行事業は、多くの商店街で取り組まれ、商店街や地域の活性化に大いに貢献していることから、引続き予算の確保・拡充を図っていただきたい。

14　長期間放置された商業ビル等は、防犯・防火に加え、壁面などの剥落により通行人に被害が及ぶ恐れも充分考えられるので、昨年２月に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、早急に対処し、街の安全・安心を推進していただきたい。

15　リノベーションによる都市型産業の育成及び新規雇用者の創出を図るため、特区方式などによる建築基準法の緩和や遊休不動産を持つ地権者などの意識改革等を積極的に推進していただきたい。

16　商店街等が地域の活性化のために実施するイベントなどでの道路占用・使用許可申請について、規制の緩和と手続きの簡素化（期間の短縮）を図るとともに、円滑にイベントが実施できるように警察等の関係機関との調整を行っていただきたい。

17　国が実施している「地域商業自立促進事業」は、地域商店街等の活性化に有効な施策なので、来年度も実施するよう国に積極的に働きかけていただきたい。

18　商店街や市場などの火災・水害対策の早期実施、商店街への自転車乗り入れ禁止の徹底、居酒屋店員による客引きの規制、駐輪場の設置・増設を図っていただきたい。

19　起業支援のワンストップサービスや各種の経営相談等を行っている中小企業支援センターの広報に務め、起業家や中小企業者の積極的な利用促進を図っていただきたい。

［受注対策］

地元の雇用を確保し、地域経済を循環させるとともに、従業員の土木・建設技術を向上させ、地域の発展・振興を図り、中小建設業及び関連業者が夢と希望を持って働けるような公共工事にするため、毎年、閣議決定されている「中小企業に関する国等の契約の基本方針」や「公共工事の品質確保の促進に関する法律」を遵守し、以下の施策を継続して実施していただきたい。

20　「中小企業に関する国等の契約の基本方針」に則り、官公需適格組合を始めとする事業協同組合等の受注機会の増大を図るとともに、窓口の契約担当者に周知徹底していただきたい。

21　道路や公共施設の防災・減災や改修等の公共工事予算を増額して確保するとともに、工事が年度末に集中しないように発注の平準化に努めていただきたい。

22　地元中小建設業の受注機会の拡大と専門業者育成の面からも、土木・建築工事において塗装、防水など専門業者で施工できる工事については、専門業者への分離発注に努めていただきたい。

23　適正な利潤が確保できるように最低制限価格を設計価格の93％までに引き上げていただきたい。

24　市による建設関連業に対する「中小企業人材確保支援助成金」「建設業戦略的経営支援事業」「各種セミナー」などの支援策は、引き続き充実して実施していただきたい。

25　かなりの期間据え置かれている伝票工事の限度額の200万円を300万円に引き上げるとともに、添付書類の簡素化を進めるか、必要であればその作成経費を確保していただきたい。

26　現在の総合評価方式では新規事業者の参加が困難なので、「国等の契約の基本方

針」に則り、少額随意契約の際には新規事業者を見積先に含め、新規事業者の育成を図っていただきたい。

27　建設工事において、各地域での年間発注量を考慮しながら、地元業者の技術力の向上・企業の育成を図るため、Ａランクでもランク並みの地域性を考慮した入札を行っていただきたい。

28　響灘地区一帯は市が「響灘エネルギー産業拠点」に位置づけて、再生可能エネルギーの導入が進められ、新たに洋上風力プロゼェクトが進行中である。洋上風力産業の裾野は大きく、製造業のみならず、輸送業、海洋産業、セキュリティ産業など多岐の分野に渡っている。事業の推進にあたっては地場中小企業の参画を図っていただきたい。

［金融税制対策］

29　中小企業にとって自治体の制度融資は、重要な資金の調達先であるが、借り入れる企業としては信用保証協会の保証料を含めた額が金利負担となる。市では、貸付利率及び保証料の低減や保証料の一部補助などを行っているが、引続き実質的な金利負担の低減を図っていただきたい。

30　事業所等の合計床面積及び従業者の給与総額を課税標準とする事業所税は、固定資産税や都市計画税も徴収されるなか、免税点（1,000㎡→3,000㎡、100人→200人）を引き上げるか、若しくは中小企業には免除措置を行っていただきたい。

31　地域経済を支える中小企業等に対して行われている法人税率の軽減（19％→15％）は、28年度末まで延長されたが、更に税率の引き下げを国に積極的に働きかけていただきたい。

32　法人税の中小企業における交際費の定額控除限度額（800万円）は２年延長されたが、全額を交際費として経費計上できるよう国に積極的に働きかけていただきたい。

33　資本金や支払い給与等を課税対象とする外形標準課税は、地域経済を支える中小企業にとっては、大変な負担増となり企業経営への影響も大きいので、中小企業への適用拡大を行わないよう国に強く働きかけていただきたい。

34　団地組合の一体化を保証するため、組合員の倒産等により、団地内不動産を組合が一時取得する場合の登録免許税・不動産取得税は非課税にしていただきたい。

［労働対策］

35　市内の有効求人倍率は１倍を超え売り手市場になってきているが、依然として若年層を中心に希望職種と求人職種のミスマッチによる早期退職が発生している。市が若年者の就業拡大を目的に実施している若者ワークプラザ北九州運営事業において、27年度は年間延べ約18,300人の若者の求職者が利用し、1,100人余りが就職している。また、若年者求人開拓業務においては、年間1,500人の求人を掘り起こすなど、若年者の就業支援とミスマッチの解消及び中小企業の人材確保に大いに貢献しているので、引続き充実して実施していただきたい。（若年者求人開拓業務は北中連の受託事業です。）

36　大企業の業績の回復とともに中小企業における人材確保はますます厳しい状況に置かれている。

市では、地元中小企業への理解を深めるため、会社合同説明会、学校の就職担当職員と中小企業人事担当者との情報交換会、企業見学バスツアーの開催や「キタキュー就職ナビ」の運営など、新卒者や若年者が地元の中小企業に就職したくなるような施策を実施しているが、これらの広報・周知を徹底し、地元中小企業の人材確保を支援していただきたい。

37　地元の中小企業は、厳しい経営状況に置かれており、社内で従業員を教育する資金的、時間的余裕がないため、即戦力を必要としている。電気、溶接、機械、建築などの基礎的な技術習得者を育成し社会に送り出すため、工業高校や専門学校等のカリキュラムの充実を関係機関に働きかけていただきたい。

38　我が国のものづくり中小企業の優れた技術・技能は、我が国産業の国際競争力の強化に貢献するとともに、新製品・新技術開発や新たな産業を創出する基盤ともなっている。「北九州マイスター制度」、「北九州マイスター匠塾」、「匠に学ぶ技能講習会」など、市内のものづくり中小企業の技術技能、ノウハウが衰退することなく円滑に継承が図られるような人材育成の支援策を継続実施していただきたい。また、市が開催している「実学ナレッジセミナー」など人材育成支援の研修会・講習会などは継続して実施していただきたい。

［環境対策］

39　「環境未来都市」や「グリーンアジア国際戦略総合特区」の指定を受け、環境にやさしい街づくりのため、究極のクリーンエネルギーとして注目されている水素社会の創造を目指して、水素エネルギー活用の動機付けや普及促進とともに水素関連産業の育成を図っていただきたい。

40　エコアクション21認証取得は中小企業の環境対策と経営改善に大きく貢献しており、現在行っている無料セミナーの開催や優遇策などについては、引続き積極的な広報と更なる支援策を講じていただきたい。

41　環境対策の視点から、安全基準を満たした原発の早期稼働、水素エネルギーの普及促進、再生可能エネルギー固定価格買取制度の柔軟な見直しなどを積極的に進めていただきたい。

［北中連関係］

42　本連合会は、昭和29年の設立以来、61年間、北九州地域の中小企業支援と地域振興に積極的に取り組んできた。今後も講演会・シンポジウムの開催や北九州市が実施する各種中小企業施策に、市と連携し積極的に取り組む所存であるので、引き続き本連合会に対し委託事業の発注など特段の配慮をお願いしたい。

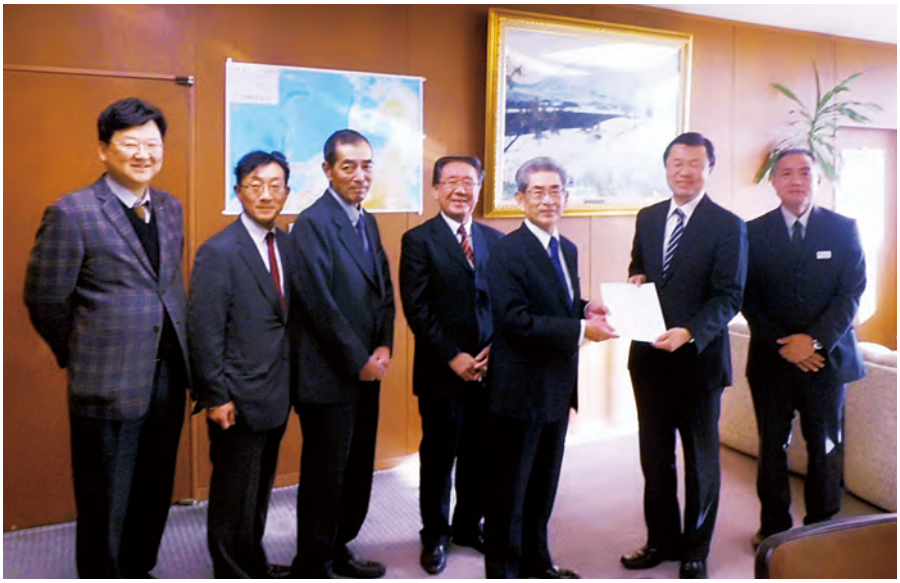
福岡県知事へ「要望書」を提出

平成28年12月２日（金）、自見会長を始め池田、松本、梯、富澤の各副会長が出席し、福岡県庁の商工部長室において、自見会長から小島商工部長へ知事あての「平成29年度北九州地域の中小企業対策に関する要望書」を手渡しました。

この要望書は、北中連の４部会（工業、商業、建設関連、サービス・その他）、２委員会（金融税制・情報）において提案された要望や意見を集約し、正副会長会および理事会において検討を加え承認されたものです。

当日は、小島商工部長を始め古川中小企業振興課長、末信企画監の出席の下、廉価な電力の確保、プレミアム付商品券発行事業の継続、建設現場の人材確保、高度化資金の改善、北九州空港の活用、東九州道の４車線化などについて、幅広く意見交換が行われた。

なお、要望事項は９分野30項目で、内容は次のとおりです。



平成29年度 福岡県に対する
中小企業対策に関する要望

［総合対策］

1　国内景気は、政府の経済対策を背景に、緩やかな回復基調が続いているが、円高や海外経済の先行き不透明感など懸念材料は多く、地方の中小企業にとっては、その実感は薄く、むしろ、電力料、人件費、材料費等の高騰で厳しい状況に置かれている。

ついては、福岡県の予算編成においては、昨年10月に制定された「福岡県中小企業振興条例」に基づき、中小企業に十分配慮していただくと同時に、国に対して、早急かつ適確な景気対策と税制改革を実行すべく、積極的に働きかけていただきたい。

2　平成28年８月、内閣は「未来への投資を実現する経済対策として」13.5兆円規模の財政措置を含む方針を閣議決定している。また内閣は併せて毎年閣議決定している官公需法に基づく「平成28年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」について実績と目標を定めた。平成27年度実績、官公需総額７兆1,052億円のうち中小、小規模事業者向け契約額３兆6,316億円で51.1％

だが、新たな５項目の措置を講じて28年度目標を総額７兆0,442億円の官公需のうち中小企業向け比率を55.1％まで引き上げたい、としている。これらの国の施策、方針に則り、福岡県レベルで有効な施策を講じていただきたい。

［地域振興対策］

３　北九州地区の経済は、全体としては緩やかに回復しているものの、中小製造業においては電力料金や材料費の高止まり、建設関連業では仕事量はあるものの人手不足に加えて賃金の高騰、地域商店街ではプレミアム商品券の発行で一時より回復はしてきているものの、依然として非常に厳しい状況に置かれている。

　今後もこのような状況で推移するものと思われるので、より一層の金融、受注、雇用、地域振興等の支援策の充実と併せて、福岡県独自の中小企業対策予算の大幅な増額を図っていただきたい。

４　2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、24時間利用可能な北九州空港のポテンシャルを活かし、深夜・早朝の時間帯を中心に新たな需要の創出、LCCや大型機の路線の誘致、国際線ターミナル機能の充実、滑走路の延伸（3,000ｍ化）、福岡都心部と結ぶリムジンバスや北九州空港エアポートバスの増便による利用客の利便性向上など、北九州市と連携して推進していただきたい。

５　本年４月、東九州自動車道が開通したものの、北九州から中津までの間に片側１車線のところが多い。北九州空港にLCCによる韓国との国際線が２路線復活することになり、北九州空港を起点に人と人との交流が活発になることが期待される。大分辺りまでのアクセスをより良くするため、早急に暫定２車線区間の４車線化の実現に向けて取り組んでいただきたい。

［工業振興対策］

６　県内の工業団地は、ものづくり産業の中核であり、地域の顔ともなっている。加えて、最近は海外を含めて来客も多く訪れるので、道路等を含めた工業団地周辺の環境の整備を行っていただきたい。

７　工業団地等の事業として実施する共同受電における省エネ設備の導入について、資金面の支援を検討いただきたい。

８　原発の再稼働が一部では行われているが、依然として大部分の原発は停止しているため、火力発電に頼らざるを得ず、石油や石炭、天然ガスなどの輸入が増え電気料金の値上げが懸念される。加えて、地球温暖化を抑制することからも安全基準を満たした原発の再稼働を早急に行い、安定的に良質で廉価な電力供給が行われるよう、国や電力事業者に積極的に働きかけていただきたい。

［商業振興対策］

９　多くの商店街や事業者は、後継者育成と事業承継が大きな課題となっている。講師派遣による研修会や講習会の開催に加え、県内の若手経営者の交流の場を設けるとともに、商店街青年部の連合体の組織化を図っていただきたい。

10　プレミアム付商品券発行事業は、多くの商店街で取り組まれ、商店街や地域の活性化に大いに貢献していることから、引続き予算の確保・拡充を図っていただきたい。

11　国が実施している「地域商業自立促進事業」は、地域商店街等の活性化に有効な施策なので、来年度も実施するよう国に積極的に働きかけていただきたい。

［受注対策］

地元の雇用を確保し、地域経済を循環させるとともに、従業員の土木・建設技術を向上させ、地域の発展・振興を図り、中小建設業及び関連業者が夢と希望を持って働けるような公共工事にするため、毎年、閣議決定されている「中小企業に関する国等の契約の基本方針」や「公共工事の品質確保の促進に関する法律」を遵守し、以下の施策を継続して実施していただきたい。

12 「中小企業に関する国等の契約の基本方針」に則り、官公需適格組合を始めとする事業協同組合等の受注機会の増大を図るとともに、中小企業への発注比率８割超を遵守するよう、窓口の契約担当者に周知徹底していただきたい。

13　道路や公共施設の防災・減災や改修等の公共工事予算を増額して確保するとともに、工事が年度末に集中しないように発注の平準化に努めていただきたい。

14　地元中小建設業の受注機会の拡大と専門業者育成の面からも土木・建築工事において塗装、防水など専門業者で施工できる工事については、専門業者への分離発注に努めていただきたい。

［金融税制対策］

15　中小企業にとって自治体の制度融資は、重要な資金の調達先であるが、借り入れる企業としては信用保証協会の保証料を含めた額が金利負担となる。県では、貸付利率及び保証料の低減や保証料の一部補助などを行っているが、引続き実質的な金利負担の低減を図っていただきたい。

16　事業所等の合計床面積及び従業者の給与総額を課税標準とする事業所税は、固定資産税や都市計画税も徴収される中、免税点（1,000㎡→3,000㎡、100人→200人）を引き上げるか、若しくは中小企業には免除措置を行っていただきたい。

17　地域経済を支える中小企業等に対して行われている法人税率の軽減（19％→15％）は、28年度末まで延長されたが、更に税率を引き下げるよう国に積極的に働きかけていただきたい。

18　法人税の中小企業における交際費の定額控除限度額（800万円）は２年延長されたが、全額を交際費として経費計上できるよう国に積極的に働きかけていただきたい。

19　資本金や支払い給与等を課税対象とする外形標準課税は、地域経済を支える中小企業にとっては、大変な負担増となり企業経営への影響も大きいので、同法の中小企業への適用拡大を行わないよう国に強く働きかけていただきたい。

20　国の資金を大幅に活用できる中小企業高度化事業において、従来の担保、保証の内枠での中小企業融資ではなく、社会政策、地域政策金融としての本来の精神に基づき、一切のリスクを取ろうとしない貸付制度を抜本的に改善し、福岡県がこの高度化事業のモデル県となるよう再整備を進めていただきたい。

21　県が実施している高度化資金の申請から実行までの期間の短縮及び提出書類の簡素化を、更に図っていただきたい。

22　県が実施している高度化資金の債権保全措置として連帯保証人による保証だけでなく、金融機関保証も認めていただきたい。

23　県が実施している高度化資金の個人保証については、「経営者保証に関するガイドライン」に基づき弾力的に運用していただきたい。また、返済が完了した組合員の不動産に対する県の担保設定は速やかに解除していただきたい。

24　県が実施している高度化資金の組合借入金で、破産手続きが終了した組合員に

対する貸付金は、組合に対する全体の貸付金から除外していただきたい。

25　団地組合の一体化を保証するため、組合員の倒産等により、団地内不動産を組合が一時取得する場合の登録免許税・不動産取得税は非課税にしていただきたい。

［労働対策］

26　我が国のものづくり中小企業の優れた技術・技能は、我が国産業の国際競争力の強化に貢献するとともに、新製品・新技術開発や新たな産業を創出する基盤ともなっている。県内のものづくり中小企業の技術技能、ノウハウが衰退することなく円滑に継承が図られるよう人材育成の支援を継続実施していただきたい。

27　大企業の業績の回復とともに中小企業における人材確保はますます厳しい状況に置かれている。地元中小企業への理解を深めるため、学校の就職担当職員と中小企業経営者との情報交換会や企業見学バスツアーの開催など、新卒者や若年者が地元の中小企業に就職したくなるような施策を実施し、地元中小企業の人材確保を支援していただきたい。

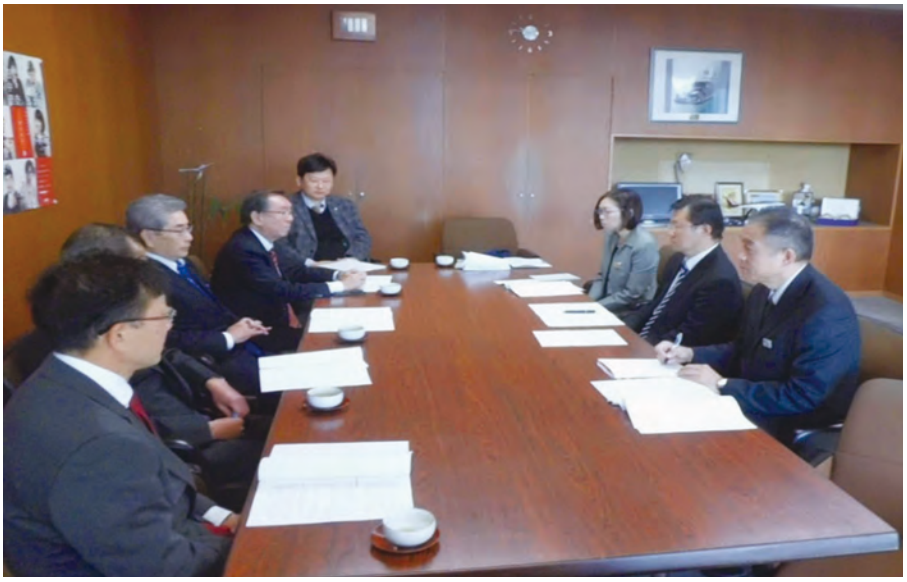
28　地元の中小企業は、厳しい経営状況に置かれており、社内で従業員を教育する資金的、時間的余裕がないため、即戦力を必要としている。電気、溶接、機械、建築などの基礎的な技術習得者を育成し社会に送り出すため、工業高校や専門学校等のカリキュラムの充実を関係機関に働きかけていただきたい。

［環境対策］

29　エコアクション21認証取得は中小企業の環境対策と経営改善に大きく貢献しており、現在行なっている無料セミナーの開催や優遇策などについては、引続き積極的な広報と更なる支援策を講じていただきたい。

［北中連関係］

30　本連合会は、昭和29年の設立以来、60年間、北九州地域の中小企業支援と地域振興に積極的に取り組んできた。今後もシンポジウムの開催や福岡県が実施する各種中小企業施策に、県と連携し積極的に取り組む所存であるので、引き続き本連合会に対し委託事業の発注など特段の配慮をお願いしたい。



北中連 理事会・正副会長会

第４回理事会

９月29日（木）15時から北九州市立商工貿易会館６階会議室において、理事・監事12名出席のもと、平成28年度第４回理事会が開催された。自見会長が挨拶の後、議長となり議事に入った。

事業報告（各種経過報告)、議事録署名人（自見会長、井上、山岡監事）の選任を行った。第２号事案　平成28年度下半期行事計画、第３号議案　部会・委員会の開催報告、第４号議案　平成29年度中小企業対策の県・市に対する要望のとりまとめ、第５号議案　新規加入の承認を審議し、全て承認する。

続いて、北九州市からの委託事業である「若年者求人開拓事業」の実績報告、10月19日に開催される第68回中小企業団体全国大会への参加要請について説明があり理事会を閉会した。

第５回理事会

12月15日（木）18時から稚加榮小倉店において、理事15名、監事２名の出席のもと第５回理事会が開催された。自見会長が挨拶の後、議長となり議事に入った。

議事録署名人（自見会長、山岡、井上監事）の選任を行った。続いて、各種経過報告、福岡県及び北九州市に対する平成29年度中小企業対策の要望・陳情活動の報告について、説明及び討議を行い、全て承認された。

引続き、理事会終了後、岩見新成長戦略推進部長、北野中小企業振興課長、北中連顧問の近藤商工中金北九州支店長をお招きし、交流会を行い、和やかな雰囲気の中で情報交換と交流を深め池田北中連副会長の中締めで閉会した。

第２回正副会長会

９月29日（木）13時30分から北九州市立商工貿易会館６階会議室において、自見会長、池田、安心院、松本、梯各副会長の出席のもと正副会長会が開催され、自見会長が議長となり審議に入った。

理事会提出議案を審議の後、その他の事項として、昨年度要望した北九州市に対する要望の回答、10月19日（水）いしかわ総合スポーツセンター（石川県金沢市）で開催される第68回中小企業団体全国大会への出席要請、県、市に対する29年度の要望陳情への出席などについて説明及び討議を行った。

福岡県地域経済懇談会

平成28年８月９日（火）ホテルニュータガワにて、28年度福岡県地域経済懇談会が、県商工部、県中央会、商工会連合会北九州支部、北九州商工会議所、北中連などから43名の出席の下で開催された。

懇談会は、伊藤北九州中小企業振興事務所長の開会の挨拶に続いて、小島県商工部長が挨拶をされた後、懇談会に入った。

県中小企業振興条例及び中小企業振興基本計画について、古川中小企業振興課長から県の産業政策について、道岡商工政策課企画広報監から詳細な説明がなされた。

続いて、北九州地域中小企業支援協議会の重点支援企業の取り組み事例として、アルク農業サービス合同会社の永井代表と株式会社ごとう醤油の五嶋代表からビジネス展開のステップアップについて発表がなされた。

意見・要望及び意見交換では、北中連の自見会長から「高度化事業の有効活用について」、同じく梯副会長から「プレミアム付き商品券発行事業の継続と支援の充実について」意見・要望がなされた。

続いて、県商工会連合会北九州支部会長会の藤岡監事から「経営者・従業員等の健康づくり」同じく穴田監事から「新たな人の流入や産業の創出のための特区的なものの取り組みについて」同じく今井副会長から「経営発達支援計画に対するバックアップについて」意見・要望がなされた。

さらに、北九州商工会議所の馬渡小倉サービスセンター長から「プレミアム商品券発行事業の継続と支援について」同じく武末中小企業振興課長から「創業支援策の拡充について」同じく能美中小企業部専門相談センター長から「事業承継の意識醸成と早めの対策実行に向けて、地域支援機関が一体となった面的支援体制の構築を図り、事業承継支援施策の見える化について」意見・要望がなされた。

その後、各担当課長などから総括的な回答が述べられ、引き続き意見交換となり活発な情報交換が行われ、小島商工部長の「現場の課題を把握し施策に取り組んでいく」とまとめの言葉で懇談会を終了した。

懇談会終了後、同ホテルにて北中連主催による懇親会が開催され、自見北中連会長の挨拶、小島県商工部長の祝辞と続き、中家商工会連合会北九州支部会長会会長の乾杯の音頭で始まり、和やかな中に活発な情報交換がなされた。

最後に、羽田野北九州商工会議所専務理事の中締めの発声で、懇親会は盛会のうちに終了した。

先進企業視察（熊本県）

福機連北九州支部

福岡県機械金属工業連合会北九州支部は、福機連本部および北中連工業部会の支援を受け、技術開発、作業改善、生産管理など企業経営の参考に資するため、先進企業視察を行なっています。

今年度は、10月25日・26日に熊本地震から６ヵ月を経過し､｢復旧から復興」に踏み出した熊本市の「金剛株式会社」と上益城郡嘉島町の「熊本南工業団地」を視察しましたのでその概略を報告します。

また、25日17時からホテルサンルート熊本において、視察参加者16名の下で日本銀行熊本支店竹内支店長を講師に「震災後の経済情勢と復興に向けた課題」をテーマに卓話会を開催しました。その内容の骨子を紹介します。

◆金剛（こんごう）株式会社

設	立	平成４年10月１日
代 表	者	代表取締役社長　田中 稔彦
住	所	熊本県熊本市西区上熊本３－８－１
創	業	1974年（昭和22年）２月
設	立	1951年（昭和26年）１月
資 本	金	6,000万円
従 業	員	300名
売	上	74.6億円（2015年９月決算）
業	種	オフィス・文化施設関連設備の製造・販売

《概　要》

・移動棚やスチール書架の設計・製造・販売等。
・世界で初めて丸ハンドル式移動棚を開発し、現在も国内シェアトップ。
・棚の前面の円形ハンドルを回すとチェーン駆動で棚がレール上を動き通路を確保。
　国立国会図書館でも採用。
・グッドデザイン金賞４度受賞。

コンゴー移動棚

スチール書架

免震台、免震床

【企業理念・事業コンセプト・ビジョン】

●企業理念　**安心と先進で社会文化に貢献する**

●事業コンセプト　**空間をデザインする**

●中長期ビジョン～10年後の姿～　**空間づくりから価値づくりへ**

昭和22年の創業以来現在まで、当社は社会に支えていただきながら「信用づくり」､「モノづくり」､「人づくり」を積み重ねて、成長を遂げてきた。現在は「安心と先進で社会文化に貢献する」の企業理念のもと､「空間をデザインする」の事業コンセプトに沿って図書館や文化施設といった公共性の高い施設への各種収納設備の納入などに取り組んでいる。

成熟期に到達した日本経済は、今後は人口減少もあいまって規模の縮小が見込まれている。そのような中、規模や価格による市場支配よりも、これまで当社が培ってきた「モノ」と「ヒト」の力で新たな価値を提供することこそが、当社が社会において果たすべき役割であると考えている。

現在取組み中の「空間づくり」のさらに先にある「価値づくり」を目指し、企業理念「安心と先進で社会文化に貢献する」金剛への成長を図る。

【震災後の状況】

・工場棟は塗装装置等の生産ラインや建物の屋根・内外壁・基礎部の損壊など甚大な被害を受けた。第３工場・実験棟は大規模半壊。

柱の基礎部及び床の損壊

屋根及び壁の損壊

ダクトの損壊

・４月22日から生産を再開。現状は、震災前と比べ３割程度の減産。

・７月１日付けで、震災復興を目的とした社長直轄の復興計画室を新設。

・熊本県工業連合会152者でグループ組成を行い、グループ補助金を申請し、活用予定。

（復旧事業費：16億6,277万円）

【震災時のBCP対応】

• ４月14日（木）

21：26　熊本市周辺で震度７の地震発生（熊本市西区は震度６弱）

22：04　全社員にグーグルメール（Ｇメール）を使って被災状況の発信

社員家族の安否確認と幹部の出勤命令

23：00　会社集合の幹部により、対策本部を社内会議室に設置
対策本部長＝社長事務局長＝管理本部長
随時、会社と従業員家族の被災状況を確認
工場、事務所の被災はあるが、15～17日にかけ応急復旧を図ると判断、この間、絶えず激しい余震が続く

• ４月15日（金）

震災で出勤できない従業員を除き、全員で応急復旧作業
ほぼ終了し、週明け17日月曜日から正常業務とする判断

• ４月16日（土）

1：25　熊本市周辺で震度７の本震発生（熊本市西区は震度６強）

2：03　全社員にグーグルメール（Ｇメール）を使って安否確認と対応の指示、安全を含め可能な者のみ会社集合

6：00頃　工場に生じた破損（屋根、壁）は修復不可能と判断
天候が悪化する予報の中、現場の判断を優先し工場内の設備を手作業で守ることを優先する

• ４月18日（月）

8：30　全員通常出社
全社朝礼を通じ、従業員の家族の安全を優先しながらも、早期の復旧へ努力指示

9：00　幹部会議で被災状況の確認と、業務上の障害、遅れに対する対策を検討、情報発信の重要性を最も重視し、ホームページなどで随時復旧状況を対外に説明、熊本本社だけでの復旧復興は困難と判断し、全国の拠点より支援部隊を投入

• ４月22日（金）

生産ラインが一部復旧

• ４月25日（月）

製品を一部出荷再開

会議室にて　田中社長からの説明

【BCPを顧みて】

Ⅰ．マネジメント系

１．従業員の安全確保最優先は絶対条件　従業員なくして事業は再開できず
２．食料と水及び住の確保を最優先
３．被災状況はさまざま Yes Noでの判断にならぬよう丁寧な情報収集
４．精神面のケアが重要　退職者（熊本を離れたい）も現実に
５．日常から受け身仕事にならないよう、能動的なスキルアップが必要

Ⅱ．設備系

１．最重要の情報ネットワークの確保　電話は不能　クラウド系のメール
２．応急処置にも建設設備の助力は不可欠　日常の信頼関係構築を
３．自然災害は想定外の連続　100％の設備に対して80％ 50％の対策イメージも
４．地理的なリスク分散　不可欠のアイテムを複数場所でキープ

Ⅲ．営業系

１．情報の正確さ=社としての見解　実態とのかい離を最小限に
２．メディアの有効活用　クローズにし過ぎないよう

【復興に向けて】

金剛株式会社は熊本地震からの復興を支援するグループ補助金を活用し、今後、嘉島町に新工場を建設し被害を受けた生産機能を本格的に復旧させる。また、将来的には研究開発拠点を集約し地震の経験を生かした耐震・免震に優れた製品拡大を進めていく。

金剛株式会社　正面玄関

◆熊本南工業団地協同組合

仮事務所正面玄関

《概　要》

名　　称	熊本南工業団地協同組合
住　　所	〒861-3103 熊本県上益城郡嘉島町 大字井寺431-1
T　E　L	096-237-2025
F　A　X	096-237-2026
設　　立	昭和49年９月６日
役　　員	理事８名　監事２名
組合員数	24社
団地面積	182.119㎡（企業用地128.0102㎡）
共同施設	組合会館／鉄骨作り２F　278㎡ グリーンベルト／40.702㎡ 団地外排水施設／直径600㎜　1.8km、給水施設／毎分0.3ｔ 団地内街灯／水銀灯30、調整池／9.044㎡ 共同購入所
共同事業	共同施設、用地の維持管理事業 共同金融事業 共同購入、販売事業（ガソリン、軽油、オイル全般、切手印紙） 共同受注事業（斡旋）、教育情報事業、高速道路通行料金別納事業

【震災時の団地内被災状況】

【被災から事業再開へ】

熊本南工業団地には、装置メーカや鉄工所、鍛造所など24社が立地しています。震源地に近く今回の地震で団地内の地面に亀裂が走り、立地する各企業の建屋・設備だけでなく、道路や水道など共用施設にも大きな被害が出ました。

訪問時、組合会館は破損し使用できなくなっており、団地内の空き事務所に仮移転していました。地震発生時から今日までの被災した団地の状況について、協同組合の大森事務局長に話を伺いました。

[大森事務局長]

・被災の状況は外から見ると大したことないように見えるところでも、中は大変な状態。
・当初、道路や上下水道などの復旧をどのように進めればいいのか皆目見当がつかなかった土木工事の業者も分からず右往左往するのが実情だった。
・団地内の道路が組合名義になっていた。自治体の管理であれば自治体で復旧してもらえたが・・・。
・地震保険に加入していた企業は、24社中２社だけだった。保険料も高く、加入していない企業がほとんどだった。
・各社とも自社設備の復旧に尽力を注ぎ、操業度は地震前の８割まで戻っている。
・震災後、受注先の大企業が他社に納入先を変更するということがあり、いまだ受注が戻っていないところもある。
・売上が元に戻るまでは２～３年かかるだろう。
・事業再開に向けて「グループ補助金」が認定され復旧への目処が立って、ホットしている。

※「グループ補助金」は国と自治体が被災企業の現状復旧費用の75％を補助する制度、組合の27社で計21億円の復興計画を申請し、認定された。

大森事務局長は「補助金はグループ化することが前提なので、協同組合だからまとまりやすかった」と語っていました。

福機連卓話会

福機連北九州支部

震災後の経済情勢と復興に向けた課題

日　時：10月25日（火）　17時
講　師：日本銀行熊本支店　竹内淳一郎支店長
会　場：ホテルサンルート熊本

[講師プロフィール]

京大経済学部卒、1989年日銀入行。金融研究所、調査統計局調査役などを歴任。
99年からは香港事務所でアジア通貨危機の影響調査などにも携わった。
2015年６月15日付けで国際局国際調査課長から熊本支店長に就任。

【熊本県の概要】

全国対比で就業人口は1.4％、県内総生産は1.1％、県民所得も1.1％など熊本県は１％経済であり、人口、総生産は熊本市及び周辺市町村に集中している。

【熊本地震の被害状況】

阪神・淡路大震災、東日本大震災と比較して、地震の規模、最大震度は同等かそれ以上だが、出火件数、死者等が非常に少ない。これは地震が４月中旬のストーブを使わなくなった時期の真夜中の発生で不幸中の幸いであった。

【被災地の特徴】

1．被害の大きい市町村は、空港・高速道路にアクセスの良い益城町、嘉島町、西原村、大津町などで人口の増加地域である。
2．これらの地域には大企業がこぞって進出し、第二次産業を中心とした成長地域となっている。

【景気判断】

今後、先行きの景気は回復すると見込まれるが、その時期は、復旧の担い手確保や復興需要の本格化による面が大きいとみられる。

【業況判断】

９月の熊本短観では、製造業、非製造業ともに、企業の景況感ははっきりと改善し、全体でも「良い」超に転化した。先行きも、一

益城町（撮影：10.26）

段の改善を見込んでいる。

生産面をみると、被災の影響がなお残るものの、操業再開や挽回生産に向け操業度を引き上げる動きが続くもとで、生産活動は引き続き持ち直している。

非製造業のうち改善のポイントが低い業種で、対個人サービスについては施設損壊によるパチンコ店の休業などが、宿泊・飲食については風評被害による観光客の減少が影響していると考えられる。

【個人消費】

個人消費は被災後、店舗休業、余震の継続や先行きの不安による消費マインドの低下などで大きく減少した。その後、懸命の復旧でG.W.明け頃からは、営業再開する店舗が増え、物流も徐々に正常化して、生活用品から家具、家電などの耐久財へと買い替えの動きは広がっており、個人消費は最悪期を脱し、持ち直しに転じている。

【公共投資】

応急工事に続き、復旧工事も国の直轄事業を中心に進んでいるが、本格化はまだ先である。県・市では補正予算を組んでいるが、設計から発注の業務に手が回っていないのが実情。また、建設業を中心に人手不足が深刻化している。公共工事の伸びは来年度以降か。

【被災後の経済展望】

景気は復興需要を背景に力強く回復する。しかしながら、３年程度経過すると、反動減から必ず落ちる、この３年間で力を蓄え、反動に備えなければならない。

卓話会

＊ 復興・復旧に関するリスク要因 ＊

リスク要因	リスク警戒度	コメント
復興景気の落ち込み	高	復興景気期間中に如何に、戦略を立てるか。官民で知恵を出すことが必要。
家計の所得環境の悪化	低	阿蘇地域など観光や農業を主業とする地域の雇用情勢は厳しい。冬場の支援も必要。
地価の下落	低	被災地は下落。逆資産効果は限定的か。
工場誘致への影響	中	既進出先の当地へのコミットは強い。新規誘致は苦戦する可能性は大。
廃業の増加	低	金融面からの厚い支援があり、倒産は増えないが、廃業は増加する可能性大。
観光の中期低迷	中	「ふっこう割」効果一巡後に不安。
復旧の担い手不足	高	迅速な復旧・復興にとっての最大の制約。
人口の流出	中	早期の復旧で過大な流出を喰い止め。
自治体の財政悪化	中	国の支援強化

【経営者が直面する課題】

《生産性の引き上げ》

・規模の拡大（広域統合、M&A）
・資本装備率の引き上げ（省人化投資）
・ＩＴを活用した業務革新
・経営者の育成、経営力の底上げ
・従業員教育、学生教育の強化
・新たな市場開拓

《人材確保策》

・女性の労働力の一層の活用
　・・・保育所、託児所の整備
・高齢者の活用促進
・外国人労働者の活用
・若年者の流出抑制に向けた雇用機会の提供
・Ｉターン、Ｕターン対策
・職種、地域間での労働需給のミスマッチ解消

熊本城（撮影：10.25）

阿蘇神社（撮影：10.26）

【地方創世、企業の生き残り戦略】

《多面的な産業振興》

企業誘致	研究開発、ソフト産業
起業促進	ベンチャー支援
農業振興	アジアへの輸出 ６次化、集約化・大規模化
観光振興	「爆買い」から「観光」への流れを掴む 阿蘇くまもと空港、八代港、ＪＲ熊本駅の一層の活用 農業、医療、スポーツと観光のコラボ 崎津の世界遺産登録への準備
環　　境	水俣の経験、阿蘇・天草の自然ＰＲ

卓話会

北中連からのお願い

若年者向けの求人は、「若者ワークプラザ北九州」へ

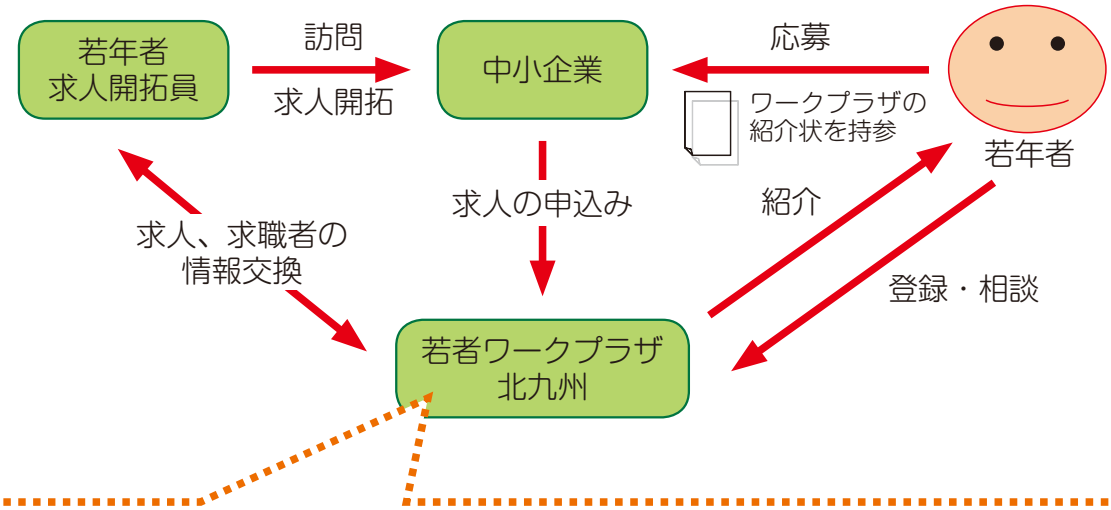
北九州市からの受託事業「若年者求人開拓事業」へのご協力をお願いします。

北中連では、北九州市からの委託事業として「若年者求人開拓事業」を行っています。求人開拓員（北中連の職員）が市内の企業を訪問して若年者向けの求人を開拓するものです。

この求人情報を北九州市が運営する若年者向けの就業支援施設「若者ワークプラザ北九州」で活用し、ミスマッチの少ない職業紹介を実施することで、若年者の就業と企業の皆様の人材確保に寄与しています。

求人開拓員が皆様の組合や企業を訪問します。趣旨をご理解いただき、求人の申込みに是非ご協力ください。（無料で利用できます。）

若年者求人開拓事業の流れ



『若者ワークプラザ北九州』

若年者（概ね40歳まで）に対し、就業相談、各種情報提供、講座やセミナー、職業紹介等を実施して就業を支援する施設です。求職者へのカウンセリングにより、ミスマッチの少ない職業紹介を実施しています。

平成27年度は、延べ18,300人の利用があり、様々な資格や職務経験を持つ若年者が登録しています。

＜お問合せ先＞

（一社）北九州中小企業団体連合会　　TEL：093-531-0127　担当：池田

北九州市の就職支援事業のご案内！

－　人材確保に是非ご活用ください。－

利用無料

－大学生等の新卒求人情報を掲載できます－

北九州地域の地元企業の求人情報を学生に紹介する「学生向け就職情報サイト」です。

★キタキュー就職ナビ（北九州地元企業向け新卒採用応援サイト）

http://www.kitakyushushoku.com　キタキュー就職　検索

利用対象

企業等：北九州市及び、隣接市町に勤務地を持つ求人企業・事業者

求職者：大学（院）、短大、専門学校等を卒業予定の学生

★学生のための地元就職応援サイト

http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/gakusei　学生　地元就職　北九州　検索

利用対象

企業等：北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業

求職者：大学（院）、短大、専門学校等を卒業予定で、市内の企業に就職を検討している学生

お問合せ　北九州市産業経済局雇用政策課　TEL：０９３－５８２－２４１９

－ 若者の採用なら －

若者ワークプラザ北九州

まずはサイトへアクセス！　若者ワークプラザ北九州　検索

http://www.shigotomarugoto.info/wakamono/index.php

概ね40歳までの若年求職者を対象とした、北九州市が設置する就職支援の窓口です。カウンセリングや就職情報の提供、スキルアップセミナー等によるミスマッチの少ない職業紹介を行っています。【求人募集できる雇用形態：正社員（常用雇用）や契約社員、パート等】

利用対象

企業等　北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業

求職者　正社員、契約社員・パート・アルバイトなどをお探しの方

お問合せ　若者ワークプラザ北九州　TEL：０９３－５３１－４５１０

－ 市内就職希望者多数登録しています －

北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト

http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn　北九州市　Uターン　検索

全国のU・Iターン就職希望者と、即戦力をはじめとする人材の確保を目指す市内企業とを結び付ける職業紹介等の事業です。HPより登録すると、登録者の情報検索、面接案内の送付、面接エントリーの受付等が可能です。【求人募集できる雇用形態：原則、正社員（常用雇用）】

利用対象

企業等　北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業

求職者　北九州市内へのU・Iターン就職希望者

－ 専任コンサルタントが窓口で対応します －

北九州市U・Iターン応援オフィス

場　所：ＡＩＭビル２階　　開所時間：月曜～土曜　10:00～18:00

お問合せ　TEL：0120-0823-46　E-Mail：ui-turn.syoukai@shigotomarugoto.info

北九州市の就職支援事業のご案内！

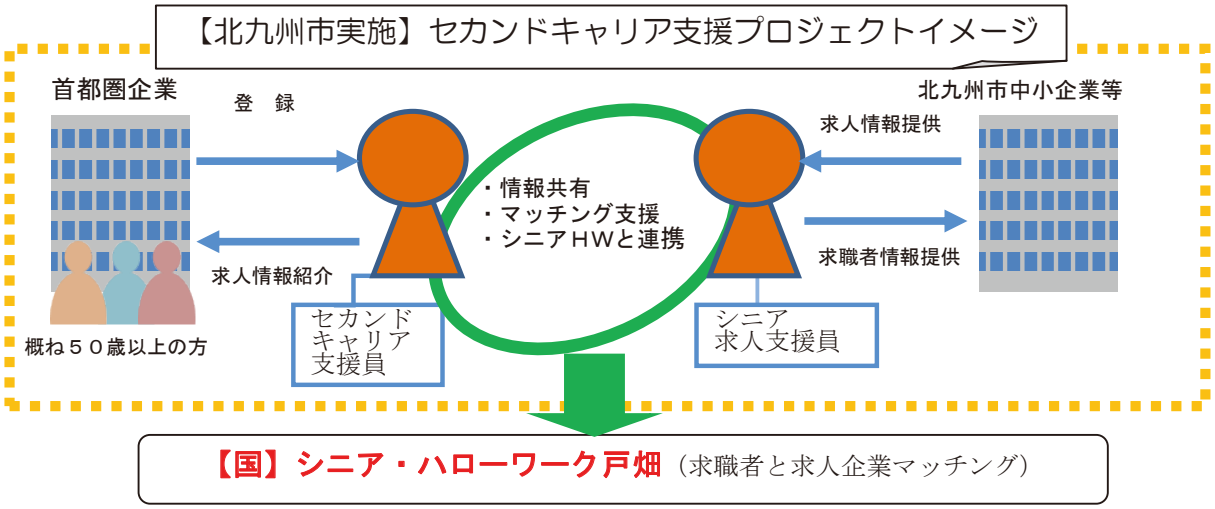
－　人材確保に是非ご活用ください。－

利用無料

－ 首都圏企業からの人材還流を支援します －

シニア活躍！セカンドキャリア推進プロジェクト

北九州市にゆかりのある首都圏企業の役職定年者や退職者のうち、北九州市でのセカンドキャリアを検討されている方と、市内企業の人材ニーズを結びつけ、シニア・ハローワーク戸畑と連携してマッチングする取り組みです。概ね５０歳以上のキャリア・知識を持つ人材のご活用を検討される企業へ「シニア求人支援員」がお伺いします。



お問合せ　シニア求人支援員（北九州市高年齢者就業支援センター）　TEL：093 - 882－5400

「シニア・ハローワーク戸畑」と「北九州市高年齢者就業支援センター」の連携

上記プロジェクトに加え、「シニア・ハローワーク戸畑」と「北九州市高年齢者就業支援センター」は高年齢者等の多様な雇用・就業機会を確保するため、求人開拓した情報を共有し、地元中高年齢者等の採用に積極的な企業と意欲ある中高年齢求職者とのマッチングを今まで以上に支援していきます。

場所：ウェルとばた8階　開所時間：月曜～金曜　8:30～17:15

◆ シニア・ハローワーク戸畑　TEL:093-871-1338　◆北九州市高年齢者就業支援センター　TEL:093-882-5400

「九州職業能力開発大学校ポリテックビジョン 2017in 北九州」のご案内

九州職業能力開発大学校が行っている“ものづくり”に関する高度で実践的な教育訓練や製作・開発の成果を地域の皆様に公開することを目的として開催されるものです。

人材確保や社員の技術向上等に役立つ情報を得るチャンスです！この機会にぜひご来場下さい。

【日　時】平成２８年２月２４日（金）～２５日（土）

※イベントにより時間が異なります

【場　所】九州職業能力開発大学校（九州ポリテクカレッジ）

北九州市小倉南区志井１６６５－１（北九州モノレール企救丘駅より徒歩１５分）

【問合せ】ポリテックビジョン実行委員会　ＴＥＬ：０９３－９６３－８３５３

詳細はＨＰをご覧ください　九州ポリテクカレッジ　検索

～九州職業能力開発大学校（九州ポリテクカレッジ）とは～

基幹産業を支える中小ものづくり企業に寄与するため、技術者育成のための教育訓練を実施し、生産現場のリーダーとなる人材を産業界に送り出している厚生労働省所管の教育機関です。

研修実施、講師派遣、施設・設備の利用、共同・受託研究などの企業支援を行っています。

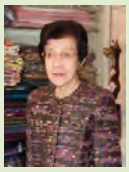
第９回　北九州技の達人を認定

北九州市では、長年にわたり技能の研鑽、後進の指導育成に努め、産業振興や市民生活の向上に貢献している方々を『北九州技の達人』として認定・表彰し、その優れた技能を「まちの宝」として次代に継承する活動を推進しています。

第9回を迎えた今回は、平成28年12月18日（日）に表彰式が行われ、北橋市長より下記7名の方に認定証が授与されました。『北九州技の達人』は、今回認定された方を含め、これまでに合計67名の方々が認定されています。

小長光（こながみつ）　証（あきら） さん　バーテンダー　＜バール・デ・小長光　オーナー＞

この道４０年。トラディショナルスタイルの継承者である。
お酒の知識はもちろん、カクテルの技術や歴史等豊富な知識と経験に裏づけされた信頼は、お客さまのみならず、バーテンダー協会からも「北九州の小長光」として全国に名を馳せる。



島田（しまだ）　暄子（はるこ）さん　婦人服仕立職　＜洋装しまだ　店主＞

生地の扱いに卓越しており、特に生地の「地の目」を大切にし、平面の生地から立体の洋服を起こすことで、サイズ直しや年齢に合わせたデザインへのリフォームが可能で、永久的な洋服にすることができる。「島田流」と呼ばれる独自の技法を考案し、常に創意工夫を凝らしている。

平（たいら）　成孝（なりたか）さん　調理師（西洋料理、氷彫刻）　＜アートクレフクラブ　総料理長＞

長年に亘り、独自の表現方法を模索しながら技能を高め、全国大会、九州大会では上位入賞の常連となり、世界大会にも出場した経験を持つ。人物をモチーフとした優しい彫刻を得意とし、特に顔の表情を作る技能については、他の追随を許さない表現力を有している。

久恒（ひさつね）　揚吉（ようきち）さん　畳工　＜久恒畳店　代表＞

機械による作製が中心になった現在でも、卓越した昔ながらの手縫いの技能を活かし、寸法取り、縫い付けなど全ての工程で綺麗に仕上げる技能を有している。隙間なく畳を張るために、表替えだけの場合でも確実に寸法取りを行うなど、美しい施行への拘りを見せる。

三重野（みえの）　直（なおし） さん　調理師（西洋料理）　＜ステーションホテル小倉　総料理長＞

ホテルという特性から、披露宴など大人数に対し一度に美味しい料理を届けるための特別な工夫とこだわりを持つ。料理の味はもちろん、オードブルの盛り付け、飾りなど、パーティー料理全体のバランス、美しさは卓越している。

村山（むらやま）　幸穂（ゆきほ）さん　ピアノ調律師　＜㈱ヤマハミュージックリテイリング　技術者＞

正確な調律に加え、演奏者の要望に合わせた音作りが出来、国内外の著名なピアニストからも優秀なコンサートテクニシャンと広く認知されている。コンマ数ミリでのジャックの隙間の調整やスプリングの強さの調整など、７工程の中から無限大の組合せで、求められる音を作っていく。

幸（ゆき）　縁（ゆかり） さん　和服仕立職　＜あさい和裁学院　教師＞

和裁の基本である「運針」の技能が卓越しており、特に「ぐし縫い」と呼ばれる、白糸でステッチ状の縫い目を入れる技能の早さ正確さは他の追随を許さない。
平成２７年度に全国和裁技能コンクールで優勝など、多数の上位入賞歴を持つ。

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局雇用政策課　担当：本田、服部　TEL：093-582-2419

第10回「北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰」受賞者決定!!

少子高齢社会において、子育てしやすく、男女がともに働く喜びを感じることができる社会の実現は、企業、働く人、市民、行政が協働で取り組むべき重要な課題です。本市では、子育て支援や男女がともに働きやすい環境づくりなど、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組む企業・団体・個人を表彰し、その取組内容を広く市内企業や市民の皆さまに紹介しています。

この度、第10回の表彰企業等を下記のとおり決定し、去る11月19日、チャチャタウン小倉にて表彰式を行いました。

企業・団体部門 市長賞

セレーノ株式会社

□ 代表取締役／宮 大輔
□ 業種／美容業

表彰理由

ライフステージにあわせた キャリアの活かし方など 美容業界に新しい働き方を提唱

【特徴的な取組み】
◎営業時間を女性が働きやすい勤務時間（8：30から17:00まで）に設定
◎ミーティングや技術トレーニングも勤務時間内に実施
◎希望する働き方を年4回の面談で確認（変更）するとともに従業員間で共有

企業・団体部門 市長賞

日本鉄塔工業株式会社 若松工場

□ 取締役工場長／磯部 文孝
□ 業種／製造業・建設業

表彰理由

若松発！トップや本社も 巻き込み推進体制を社内に浸透！ ケンセツ女子も活躍中！

【特徴的な取組み】
◎WLB推進チーム発「短時間非正規からフルタイムの正規社員への登用」制度を導入・運用開始
◎積極的な女性技術職の採用・育成
◎業務効率化や時間短縮につながるツール（自動測定ソフト）の開発及び活用

企業・団体部門 奨励賞

計測検査株式会社

□ 代表取締役／坂本 敏弘
□ 業種／設備診断業

表彰理由

管理者の意識改革と 現場の声を生かしお客様との協力で 推進体制を確立

【特徴的な取組み】
◎女性採用数の増加や職域拡大、管理職登用の推進
◎出張先での社員の長時間労働について、お客様と協力し業務改善を実施
◎年次有給休暇の半日、時間単位での取得など

企業・団体部門 奨励賞

株式会社安川ロジステック

□ 取締役社長／小関 幸治
□ 業種／貨物運送取扱・倉庫業

表彰理由

働きやすい・働きがいのある 会社を目指して性差なく能力を発揮し 働き続けられる風土に変革

【特徴的な取組み】
◎社長を委員長に据えた「ダイバーシティ推進委員会」の設立
◎トップによる全社員との対話集会の実施
◎管理職、女性社員合同「ポジティブアクション研修」など多様な研修の実施による意識改革

個人部門 奨励賞

大谷 竜也

□ 職業等／小倉経済新聞編集長、リトル・ママ北九州版編集長

表彰理由

「おんぶ取材」で地域を巻き込んだ 子育てを体現！ パパたちのロールモデル！

個人部門 奨励賞

北川 ひかり

□ 職業等／ハンドメイド作家、（株）フムフム代表取締役

表彰理由

ハンドメイドを通して 人材育成や地域活性化など 社会に貢献するイクボス！

（敬称略）

【問い合わせ先】北九州市総務局女性活躍推進課　TEL：093-582-2209
はじめよう！ワーク・ライフ・バランス　http://wlb-kitakyushu.jp　（北九州市女性活躍・ワークライフバランス推進協議会）

北　中　連　日　誌

（H28. 8. 1～）

年月日	行　事　名	場　所	
H28. 8. 2	ものづくりシンポジウム 2016	福岡市博多区	博多サンヒルズホテル
8. 4	エコアクション 21地域運営委員会	戸畑区	北九州テクノセンター
8. 9	福岡県地域経済懇談会／懇親会	小倉北区	ホテルニュータガワ
8. 18	北九州市民暴力追放総決起大会	〃	北九州メディアドーム
8. 22	福岡県立戸畑高等技術専門校　運営協議会	戸畑区	戸畑高等技術専門校
8. 23	北九州市3R 活動推進表彰に係る会合	小倉北区	北九州市本庁舎
8. 24	福岡県立小倉高等技術専門校　運営協議会	小倉南区	小倉高等技術専門校
8. 30	中小企業振興協議会	小倉北区	北九州市本庁舎
9. 8	第58回中小企業団体九州大会	鹿児島市	鹿児島市民文化ホール
9. 14	市商連　役員･販促委員合同会議	小倉北区	市立商工貿易会館
9. 26	第4回北九州市まち･ひと･しごと創生推進協議会定住･移住部会	〃	ホテルクラウンパレス小倉
9. 29	北中連　正副会長会／理事会	〃	市立商工貿易会館
10. 18	シルバー人材センター 理事会	〃	シルバー人材センター本部
10. 19	第68回中小企業団体全国大会	石川県	いしかわ総合スポーツセンター
10. 20	第16回産学連携フェア開会式	若松区	北九州学術研究都市
10. 21	北九州市ワーク･ライフ･バランス推進協議会	小倉北区	市庁舎
〃	公明党議員団との意見交換会（市商連）	〃	リーガロイヤルホテル小倉
〃	公明党議員団との意見交換会（北中連）	〃	〃
10. 22	北九州市立文学館開館10周年記念第23回特別企画展	〃	北九州市立文学館
10. 25 ～ 26	福機連北九州支部 先進企業視察	熊本県	金剛（株）、熊本南工業団地
10. 25	福機連北九州支部 卓話会	熊本市	ホテルサンルート熊本
11. 1	北九州商工会議所第20期役員･議員就任披露パーティー	小倉北区	リーガロイヤルホテル小倉
11. 8	北金会 50周年記念講演会･懇親会	〃	ステーションホテル小倉
11. 10	北九州市立大学大学院マネジメント研究科アドバイザリー委員会	小倉南区	北九州市立大学 北方キャンパス
11. 22	北中連 上半期監査会	小倉北区	北中連事務所
11. 25	北九州市に対する 29年度要望の提出	〃	北九州市役所本庁舎
12. 2	福岡県に対する 29年度要望の提出	福岡市博多区	福岡県庁
12. 15	北中連 理事会	小倉北区	稚加榮小倉店
12. 22	まち･ひと･しごと創生推進協議会	〃	クラウンパレス小倉

28年度　北中連役員名簿

（一社）北九州中小企業団体連合会

No.	役職名	氏　名	組　合　名
1	会　長	自　見　榮　祐	響工業団地（協）
2	副会長	池　田　幹　友	北九州塗装（協）
3	〃	安心院　武　彦	小倉機器工業（協）
4	〃	松　本　和　朗	北九州工業団地（協）
5	〃	梯　　輝　元	魚町商店街（振）
6	〃	富　澤　善　和	新日本設備工業（協）
7	常任理事	岩　男　平八郎	萩原・青山商店街（協）
8	〃	村　山　克　彦	小倉鉄工団地（協）
9	〃	福　山　征　也	中間市建設（協）
10	〃	宮　﨑　敏　久	戸畑中本町商店街（協）
11	〃	樋　口　和　宏	八幡電気工事業（協）
12	理　事	原　田　健　次	北九州遠賀葬祭業（協）
13	〃	白　石　春　利	（協）テクノタウン戸畑
14	〃	岡　住　　奏	（協）安協会
15	〃	川　田　　至	北九州市防水工事業（協）
16	〃	髙　木　壽　則	天神商店街（振）
17	〃	竹　原　健　次	戸畑貨物センター（協）
18	〃	井　澤　元　博	魚町一丁目商店街（振）
19	〃	西　竹　浩　一	戸畑新工業団地（協）
20	〃	井　上　和　秀	（株）井上産商

1	監　事	杉　岡　密　雄	小倉駅前商店街（協）
2	〃	山　岡　義　昭	東小倉工業団地（協）
3	〃	井　上　　弘	小倉中央銀座商店街（協）

平成28年６月27日

会　員　名　簿

（H28．7．1現在）

１号会員

No.	企業名(団体名)	〒	所　在　地	TEL
1	北九州スポーツ用品(協)	809-0036	中間市長津1-12-3　堀田スポーツ内	245-0246
2	新門司工業団地(協)	800-0115	門司区新門司3丁目67-60	483-1111
3	(協)大里商店連合会	800-0025	門司区柳町1丁目2-11	381-4127
4	東門司商店街(協)	801-0873	門司区東門司1丁目12-31	332-7277
5	魚町一丁目商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町1丁目1-15-3F	551-4828
6	魚町サンロード商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町3丁目3-20	531-0331
7	魚町商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町3丁目1-15	521-6801
8	北九州広域生コンクリート(協)	802-0001	小倉北区浅野2丁目6-16　マルサンビル2Ｆ	511-6699
9	北九州市防水工事業(協)	802-0082	小倉北区古船場町4-17　近藤ビル２Ｆ	531-4607
10	北九州中小商工業者(協)	802-0065	小倉北区三萩野2丁目3-5　民商会館内	921-6981
11	北九州ビルメンテナンス(協)	802-0081	小倉北区紺屋町4-6　北九州ビル	531-3288
12	北九州ファッション産業開発(協)	802-0004	小倉北区鍛治町2-2-11　NRCC	511-1800
13	黄金商店街(協)	802-0071	小倉北区黄金１丁目1-23　2F	941-9182
14	小倉魚町二番街(協)	802-0002	小倉北区京町2-7-18　ISビル3F	522-0148
15	小倉駅前商店街(協)	802-0002	小倉北区京町2-7-18　ISビル3F	522-0148
16	小倉機器工業(協)	802-0011	小倉北区重住3丁目4-25　㈱九州発条内	931-0484
17	小倉タクシー事業(協)	803-0861	小倉北区篠崎1丁目6-2	591-0630
18	小倉中央銀座商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町1丁目2-5	531-6785
19	戸畑貨物センター (協)	803-0801	小倉北区西港町92-6	571-4337
20	(協)日専連北九州	802-0005	小倉北区堺町1丁目6番15号　日専連ビル9Ｆ	521-7550
21	毎日新聞西部販売店(協)	802-8651	小倉北区紺屋町13-1	541-3274
22	(協)北九州イベントスタッフ協会	800-0241	小倉南区長野本町3丁目10-1	474-1099
23	北九州エルピーガス事業(協)	802-0978	小倉南区蒲生1-1-26-3F LPガス会館内	962-6803
24	北九州工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曽根8-39	471-7159
25	キック(協)	800-0221	小倉南区下曽根新町13-1　㈱リードヘルスケア内	473-0355
26	小倉鉄工団地(協)	803-0185	小倉南区石原町175番地	451-0150
27	新日本設備工業(協)	803-0185	小倉南区大字石原町　小倉鉄工団地内　日田建工㈱内	452-3835
28	東小倉工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曽根3-7	473-4010
29	北九州運輸(協)	805-0061	八幡東区西本町1丁目3-18	671-1991
30	九築工業(協)	805-0017	八幡東区山王1丁目9-10　経理課	671-1635
31	共栄開発(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目24-5　㈱芳賀内	671-1316
32	玉栄茶業(協)	806-0021	八幡西区黒崎5丁目5-22　㈱大黒屋内	645-5588
33	ジェーイーシー (協)	805-0019	八幡東区中央3丁目2-20　エルゼ内	681-1233
34	八幡祇園町銀天街(協)	805-0067	八幡東区祇園2丁目7-5	671-3758
35	八幡中央区商店街(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目16-10	671-4340

No.	企業名(団体名)	〒	所　在　地	TEL
36	八幡電気工事業(協)	805-0061	八幡東区西本町1-11-3　北鐵ビル2Ｆ	681-7572
37	(協)吉川グループ	805-0059	八幡東区尾倉2丁目1-2　吉川工業㈱内	671-8626
38	(協)安協会	806-0011	八幡西区紅梅3丁目1-21	631-3711
39	(協)折尾商連	807-0825	八幡西区折尾3丁目1-32	691-1462
40	(協)北九州トヨタグループ	806-0041	八幡西区皇后崎町14-6	642-2111
41	黒崎駅前新天街(協)	806-0021	八幡西区黒崎2丁目7-16	080-6402-2538
42	三ヶ森商店街(振)	807-0843	八幡西区三ヶ森3丁目10-18	612-2261
43	西部興産グループ事業(協)	806-0064	八幡西区割子川1丁目17-32	613-1115
44	萩原・青山商店街(協)	806-0059	八幡西区萩原1丁目7-10	621-5416
45	九州ツバメ石油(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸4-48	871-1330
46	(協)くすりの九友会	804-0091	戸畑区三六町14-12	871-0661
47	清掃美化(協)	804-0021	戸畑区一枝3丁目6-12	883-1552
48	(協)テクノタウン戸畑	804-0077	戸畑区牧山海岸2-26	871-2738
49	天神商店街(振)	804-0094	戸畑区天神2丁目9-8	882-8488
50	戸畑中本町商店街(協)	804-0061	戸畑区中本町3-10　中本町ビル	881-5473
51	西日本砂、砂利採取販売(協)	804-0075	戸畑区北鳥旗町2-15　KSKビル	871-2701
52	戸畑新工業団地(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸3-10	861-1170
53	北九州遠賀葬祭業(協)	808-0024	若松区浜町2丁目3-28　㈱光善社内	761-2559
54	北九州塗装(協)	808-0109	若松区南二島2丁目17-18	701-2300
55	北九洲包装函(協)	808-0021	若松区響町1丁目88-11　山本段ボール㈱内	751-0200
56	響工業団地(協)	808-0022	若松区大字安瀬1番地25	751-4561
57	明治町商店街(振)	808-0034	若松区本町2丁目9-4	761-5473
58	北九州西部青果(協)	809-0001	中間市大字垣生字東七反田1500	243-5177
59	第一物流センター(協)	811-4311	遠賀郡遠賀町大字老良365-1	293-3270
60	中間市管工事(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-1	245-0077
61	中間市建設(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-5	245-1787
62	築上西部液化ガス事業(協)	829-0313	福岡県築上郡築上町有安179番地	0930-56-0183

２号会員

No.	企業名(団体名)	〒	所　　在　　地	ＴＥＬ
1	福岡ひびき信用金庫	805-0059	八幡東区尾倉2丁目8番1号	661-2311
2	(株)オフィスソリュ―ションズ北九州	803-0831	小倉北区日明3丁目6-20	591-2711
3	(株)カンペックス	807-0821	八幡西区陣原1丁目15-15	643-6065
4	(有)フジプロダクション	802-0064	小倉北区片野1丁目13-1-202	922-3191
5	よしみ工産(株)	804-0094	戸畑区天神1丁目13-5	882-1661
6	北九州高齢者能力活用協議会	804-0067	戸畑区汐井町1-6　ウェルとばた8Ｆ	881-6699
7	(株)アクシス	807-0822	八幡西区瀬板1丁目16-1	603-8711
8	(株)せいぜん葬儀誠善社	803-0861	小倉北区篠崎１丁目6-2	571-9999
9	社会福祉法人　福岡コロニー	811-0119	粕屋郡新宮町緑ヶ浜１丁目11番1号	092-962-0764
10	北九州商工会議所	802-8522	小倉北区紺屋町13-1	541-0181
11	(公社)九州機械工業振興会	804-0003	戸畑区中原新町1-1	861-3001
12	福岡県機械金属工業連合会　北九州支部	803-0801	小倉北区古船場町1-35　商工貿易会館7Ｆ 北中連内	531-0127
13	北九州市商業総連合会	803-0801	小倉北区古船場町1-35　商工貿易会館7Ｆ 北中連内	531-0127
14	(株)総合システム	807-0804	八幡西区医生ヶ丘3-5	603-7174
15	西日本産業(株)	804-0041	戸畑区天籟寺1丁目6番17-1	883-1281
16	(株)メイケン九州	803-0826	小倉北区高峰町4-11	582-4588
17	明光運輸(株)	804-0094	戸畑区天神2丁目2-27	871-5690
18	(株)フジコー	804-0011	戸畑区中原西2丁目18-12	871-3724
19	(株)測　研	804-0013	戸畑区境川2丁目4-5	883-1511
20	(株)ケィ・ビー・エス	802-0014	小倉北区砂津1丁目2-13	522-0096
21	(株)大分銀行　小倉支店	802-0003	小倉北区米町1丁目1番21号	521-8336
22	(株)西日本シティ銀行北九州総本部	802-0006	小倉北区魚町3丁目5-5	511-0926
23	(株)井上産商	804-0092	戸畑区小芝3丁目8番22号	882-2881
24	(株)山本工作所	805-8514	八幡東区大字枝光1950番地の10	681-0378
25	清新産業(株)	805-0017	八幡東区山王１丁目16-8	661-4635
26	丸正鋼材(株)	808-0109	若松区南二島２丁目2-22	791-5133
27	(株)千　草	805-0061	八幡東区西本町1丁目1番1号	671-1131
28	九州電力(株)北九州支社	802-8521	小倉北区米町2丁目3番1号	531-1180
29	北九州エアターミナル(株)	800-0306	小倉南区空港北町6番	475-4195
30	(株)Ｃ＆Ｇシステムズ	806-0067	八幡西区引野1-5-15	642-4541
31	ＴＯＴＯ(株)	802-8601	小倉北区中島2丁目1番1号	951-2028
32	戸畑港運輸(株)	804-0071	戸畑区川代二丁目4番1号	871-1721
33	(株)ゼンリン	804-0003	戸畑区中原新町3-1	882-9050
34	(株)芳　賀	805-0019	八幡東区中央2丁目24番5	671-1316
35	竹原運送(株)	804-0066	戸畑区初音町13番32号	871-3228
36	(株)ギラヴァンツ北九州	802-0001	小倉北区浅野3-8-1　AIMビル2F	863-6777
37	(株)豊川設計事務所	803-0835	小倉北区井堀4-1-25	581-7082
38	(株)安川電機	806-0004	八幡西区黒崎城石2番1号	645-8801
39	(株)タカギ	802-8540	小倉南区石田南2丁目4-1	962-0941
40	西部ガス(株)北九州支社	803-8666	小倉北区愛宕1丁目5番10号	591-6600

迎　春

一般社団法人 北九州中小企業団体連合会

会長 自見榮祐

副会長	池田幹友	副会長	安心院武彦
〃	松本和朗	〃	梯　輝元
〃	富澤善和		
常任理事	岩男平八郎	常任理事	村山克彦
〃	福山征也	〃	宮﨑敏久
〃	樋口和宏		
理事	原田健次	理事	白石春利
〃	岡住　奏	〃	川田　至
〃	髙木壽則	〃	竹原健次
〃	井澤元博	〃	西竹浩一
〃	井上和彦		
監事	杉岡密雄	監事	山岡義昭
〃	井上　弘		

ZENRIN

この国は、戸惑うほどに魅力的だ。

日本を訪れる海外旅行者は、
まずその多種多様な魅力に戸惑うことでしょう。
四季折々の美しい景色や、歴史が刻みこまれた名跡、
地域ごとの伝統文化やグルメ、最新スポットなど、
目の前に広がる魅惑の迷宮への探検の旅には、地図は欠かせません。

インバウンド（訪日旅行）が増え続け、
大きなビジネスチャンスとして注目される今、
ZENRINは地図情報を多言語化し、使いやすい形で提供することで、
日本の旅のサポートを始めています。

日本を訪れる海外の方に、余すところなくその素晴らしさを知ってもらえたら。
それが、地図づくりを通じてこの国を見つめてきたZENRINの願いです。

誰もが迷わず日本を旅する未来のために。
私たちZENRINは、進化し続けます。

ZENRIN ROAD TO 2020

Maps to the Future

株式会社 ゼンリン
www.zenrin.co.jp

迎　春

北九州市商業総連合会

会　長　宮﨑　敏久

副会長　名田　榮三郎（門　司）
〃　甲山　博美（小倉北）
〃　田中　孝文（小倉南）
〃　澤村　弘義（八　幡）
〃　安部　研一（若　松）

〒802-0082　小倉北区古船場町1-35 北九州市立商工貿易会館内
TEL 093-531-0127　FAX 093-531-0399

福岡県中小企業団体中央会

会　長　桑野　龍一

副会長　自見　榮祐　副会長　花元　英彰
〃　楠下　広師　〃　坂口　一
〃　寺嶋　貞夫　専務理事　才所　稔
他　役職員一同

本　　所　〒812-0046　福岡市博多区吉塚本町９番15号
福岡県中小企業振興センター９階
TEL092-622-8780　FAX092-622-6884
http://www.chuokai-fukuoka.or.jp/
北九州支所　〒802-0081　北九州市小倉北区紺屋町12番４号
三井生命北九州小倉ビル４階
TEL093-531-0181　FAX093-531-0469
E-Mail:kokura@chuokai-fukuoka.or.jp

一般社団法人 福岡県機械金属工業連合会

会　長　松本　和朗　副会長　鐘川邦次朗
副会長　自見　榮祐　〃　才所　稔
〃　安永　充孝　常務理事　福島　望
他 役員一同

〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町９番15号
福岡県中小企業振興センタービル11F 115号室
電話 092-612-5155　FAX 092-612-5178
E-mail : info@fukukiren-monodzukuri.jp
URL : http://www.fukukiren-monodzukuri.jp

迎　春

小倉北区魚町三丁目一番十五号
電　話　五二一―六八〇一
ＦＡＸ　五二一―六八〇九

魚町商店街振興組合

代表理事　梯　輝元

築上郡築上町大字有安一七九番地
電　話　〇九三〇―五六―〇一八三
ＦＡＸ　〇九三〇―五六―五五一三

築上西部液化ガス事業協同組合

理事長　北川靖雄

福岡県機械金属工業連合会北九州支部

支部長　自見榮祐

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町１番35号
市立商工貿易会館７階北中連内
電　話　093-531-0127
ＦＡＸ　093-531-0399

小倉北区京町二丁目七番十八号　ＩＳビル３Ｆ
電　話　五二二―〇一四八

小倉魚町二番街協同組合

理事長　瀧口義昭

小倉北区魚町一丁目二番五号
電　話　五三一―六七八五
ＦＡＸ　五三一―六七八六

花いっぱい　ちゅうぎん通り

小倉中央銀座商店街協同組合

理事長　井上弘

門司区新門司三丁目六七番地の六〇
電　話　四八三―一一一一
ＦＡＸ　四八三―一一一二

新門司工業団地協同組合

代表理事　白石正浩

小倉北区紺屋町十二番四号
三井生命北九州小倉ビル四階
電　話　五三一―〇一八一

北九州地区商店街連合会

会長　宮﨑敏久

小倉北区重住三丁目四番二十五号
電　話　㈱九州発条内
九三一―〇四八四
ＦＡＸ　九三一―〇四八五

小倉機器工業協同組合

理事長　安心院武彦

小倉北区京町二丁目七番十八号　ＩＳビル３Ｆ
電　話　五二二―〇一四八

小倉駅前商店街協同組合

理事長　杉岡密雄

北九州市防水工事業協同組合

理事長　川田　至

〒 802-0082
北九州市小倉北区古船場町 4-17　近藤ビル２Ｆ
TEL（093）531-4607　FAX（093）531-4609
E-mail:kitakiyu.bou@train.ocn.ne.jp

迎春

小倉南区新曽根八番三十九号
電話　四七一―七一五九
ＦＡＸ　四七一―七一七一

北九州工業団地協同組合

代表理事　松本和朗

小倉南区新曽根三番七号
電話・ＦＡＸ　四七三―四〇一〇

東小倉工業団地協同組合

代表理事　山岡義昭

小倉南区蒲生一丁目一番二十六号ＬＰガス会館内
電話　九六二―六八〇三
ＦＡＸ　九六二―六八一〇

北九州エルピーガス事業協同組合

代表理事　高宮歳繼

戸畑区牧山海岸三番十号
電話　八六一―一一七〇
ＦＡＸ　八七一―五一一六

戸畑新工業団地協同組合

代表理事　西竹浩一

中間市大字垣生字東七反田一五〇〇
電話　二四三―五一七七
ＦＡＸ　二四三―五一七八

北九州西部青果協同組合

理事長　花田一美

八幡西区萩原一丁目七番十号
電話　六二一―五四一六

萩原・青山商店街協同組合

理事長　岩男平八郎

八幡東区西本町一丁目十一番三号
電話　六八一―七五七二
ＦＡＸ　六八一―五一二〇

八幡電気工事業協同組合

理事長　樋口和宏

小倉南区大字石原町一七五番地
電話　四五一―〇一五〇
ＦＡＸ　四五一―〇一五二

小倉鉄工団地協同組合

代表理事　鍋屋秀一

北九州塗装協同組合

理事長　志水雅弘

他　組合員一同

〒808-0109　北九州市若松区南二島二丁目17番18号
電話 093-701-2300
FAX 093-791-3997
［URL］ http://www.kita-pc.com
E-mail:k-toso-k@circus.ocn.ne.jp
E-mail:ccg000242686@kaw.bbiq.jp

NISSENREN

地域に奉仕する

協同組合日専連北九州

会長理事	岡本　勝	理事長	中野　新司
副理事長	瀬口　裕章	副理事長	岩本　浩一
常任理事	禱　峰晴	外組合員・事務局一同	

〒802-0005　北九州市小倉北区堺町１丁目６番15号
TEL 093-521-7550　FAX 093-521-7551
E-mail:nissenren-kitakyusyu@gaea.ocn.ne.jp
http://www.nsr-kitaq.net

迎　春

戸畑区牧山海岸二番二十六号
電話　八七一―二七三八
ＦＡＸ　八七一―二七三九

協同組合テクノタウン戸畑

理事長　白石春利

中間市中間一丁目六番五号
電話　二四五―一七八七

中間市建設協同組合

理事長　福山征也

外組合員一同

戸畑区三六町十四番十二号
電話　八七一―〇六六一

協同組合くすりの九友会

理事長　芳野直人

小倉北区紺屋町四番六号
電話　五三一―三一八八
ＦＡＸ　五三一―三一五五

北九州ビルメンテナンス協同組合

理事長　渡辺敏也

株式会社ケィ・ビー・エス

代表取締役　安部高子

KBs　総合人材サービス

KYUSHU BUSINESS SOLUTIONS
URL:http://kbs-group.co.jp/

〒802-0014
北九州市小倉北区砂津１丁目２番13号
TEL 093-522-0096
FAX 093-551-2342

竹原運送株式会社

代表取締役　竹原　健次

〒804-0066 北九州市戸畑区初音町13-32

TEL　093-871-3228、3229
FAX　093-871-3230

西日本産業株式会社

代表取締役　麻生重樹

〒804-0041
北九州市戸畑区天籟寺1−6−17−1号

ＴＥＬ 093-883-1281
ＦＡＸ 093-881-1696

戸畑貨物センター協同組合

理事長　竹原　健次

〒803-0801 北九州市小倉北区西港町92-6

TEL　093-571-4337
FAX　093-571-4339

迎　春

各種事業で地域の中小企業を支援しています。

公益社団法人 九州機械工業振興会

教育研修
クレーン運転士実技教習、玉掛け技能講習、床上操作式クレーン運転技能講習、非破壊技術者資格講習会、研修室の開放利用

材料試験
引張試験、曲げ試験、圧縮試験、硬さ試験、コンクリート圧縮試験、フィルム（ゴミ袋等）試験

機械加工
精密機械による加工、各種機械の開放利用（ジグボーラー、大型平面研削盤、ガンドリル）

〒804－0003
北九州市戸畑区中原新町1番1号
（北九州テクノパーク内）
TEL：093－861－3001
FAX：093－861－3007
HP：http：//www.kyukishin.or.jp/
E-MAIL：kksinfo@kyukishin.or.jp

事業所・工場清掃
事業所の負担は従事者
一人当たり８７０円／時間～

公益社団法人 北九州市 シルバー人材センター
http://www.kitakyusilver.jp （法律に基づく「公益法人」です。）

TEL　922－4801
＊詳細は、お問い合わせください。
北九州市小倉北区片野新町 1-1-6
http://www.kitakyusilver.jp/

新しい空、　新しい私。

北九州空港
KITAKYUSHU AIRPORT
早朝から深夜まで　便数充実
東京（羽田）線1日16往復　名古屋（小牧）線1日2往復運航中!
中国（大連）線　週2往復（木・日）
韓国（釜山）線　1日1往復
韓国（ソウル）仁川線　2月6日から1日1往復
北九州エアターミナル株式会社
〒800-0306 北九州市小倉南区空港北町6番
Tel.093-475-4195　Fax.093-475-1304
http:www.kitakyu-air.jp/

幸せは、駅の上に。

◆ご宴会　◆お食事
◆ご婚礼　◆ご宿泊

STATION HOTEL KOKURA　ステーションホテル小倉
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 1-1-1　TEL 093-541-7111（代）

心に残るウエディングは
私たちにおまかせください
はじめてのご来館で
「ペアディナー券」または「ペア宿泊券」をプレゼント！
（式場未定のカップル限定・予約制）

リーガロイヤルホテル小倉
ウエディングに関するお問い合わせは
☎093-531-3387（ブライダルサロン）
【平日 12:00～19:00／土日祝日 10:00～19:00／火曜日定休】

迎　春

みなさまの明日を
バックアップします。

福岡県信用保証協会　　北九州支所

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町１番35号
北九州市立商工貿易会館
電　話　093-551-2631
ＦＡＸ　093-522-4754
ホームページ　http://www.fukuoka-cgc.or.jp/

FUKUOKA GUARANTEE

清 新 産 業 株 式 会 社

代表取締役　吉　森　恵　一

〒805-0017北九州市八幡東区山王1丁目16番８号
TEL093-661-4635　　FAX093-661-3399

YOSHIMI
KOHSAN CORPORATION

印刷のことならよしみ工産に
お任せ下さい!

企画、制作から印刷までを手がける経験豊富な実績で
お客様に満足をご提供いたします!

総合印刷　よしみ工産株式会社

本　　社　〒804-0094　北九州市戸畑区天神１丁目13-5　TEL 093-882-1661㈹
福岡営業所　〒812-0011　福岡市博多区博多駅前１丁目23-28　TEL 092-481-9559㈹
東京事務所　〒113-0033　東京都文京区本郷３丁目26-1 本郷宮田ビル３階　TEL 03-5802-5601㈹

必ず1年でJ2リーグ復帰を果たします!!
ご声援よろしくお願いいたします。

Giravanz KITAKYUSHU

迎　春

ひびしんとあなたで創る輝く未来

あなたと共感、ハーモニー・バンク

福岡ひびき信用金庫

Fun to Share
みんなの知恵で、低炭素社会へ。
福岡ひびき信用金庫は、Fun to Share に賛同しています。

0120-842-506
ひびしん　検索

地球に優しい環境づくりのお手伝い

清掃美化協同組合

代表理事　橋　本　耕　治

〒 804-0021
北九州市戸畑区一枝３丁目６番 12 号
ＴＥＬ 093-883-1552
ＦＡＸ 093-871-0233

リコー特約店　防犯・防災システム構築
スチール家具オフィス用品・各社取扱い

株式会社
オフィスソリューションズ北九州

代表取締役　木　下　健　治

〒803-0831 北九州市小倉北区日明3丁目6番20号
電　話 093-591-2711
ＦＡＸ 093-591-2712

www.office-sk.co.jp/　検索

平成 28 年 12 月より風水害の補償が拡大しました。

新しくなった『火災共済』を、ぜひ、ご利用下さい
さらに・・・　地震・津波、火災、落雷等の災害で建物に被害があり
事業が完全に休止したときの備えに

新商品！『休業対応応援共済』もよろしくお願いします。

福岡県火災共済協同組合
福岡市博多区吉塚本町９-15
福岡県中小企業振興センター８階
TEL：092-622-8071　FAX：092-622-8838
URL　http://www.fkyosai.com/

響工業団地協同組合

代表理事　自　見　榮　祐

〒808-0022　北九州市若松区大字安瀬１番地25

電　話　093-751-4561

ＦＡＸ　093-751-4565

年長者の里 小倉 三萩野
TEL　932-0211

社会福祉法人　ELDERS
年長者の里
理事長　芳賀（はが）　晟壽（あきとし）
〒805-0048 北九州市八幡東区大蔵３丁目 2-1　TEL093-652-3939
ホームページ URL：http://www.nenchousha.com

表表紙

四宮 佑次　時の肖像#03

この世に存在する全ての物は朽ち果てる。朽ちて行く中に素晴らしいディテールを形成する。今回掲載の『時の肖像 #04』は京都の老舗料亭の外壁で竹が素材だ。時代を経て竹の碧さが消え、飴色の美しい質感と竹の節のリズミカルな装いに魅せられた。

裏表紙

四宮 佑次　風に吹かれて#03

今回の作品は、波である。大海原に一つだけの波をもとめて幾日も走り回った。黒に近い深いグレーの中に白い波頭のイメージ。どんよりとした曇りの日の穏やかな海、『一期一会』の波頭の形。寒い、凍てつく玄界灘でやっと出会った、一つの波頭。イメージと現実が一致した。

プロフィール

四宮　佑次 氏　（写真　美術家）日本写真家協会会員、日本広告写真家協会会員

1949年　福岡県生まれ
1972年　日本大学芸術学部写真学科卒
1983年　イルフォード（イギリス）作品選出
1984年　ジナー社（スイス）カレンダーに作品選出
1988年　四宮佑次写真展（イタリア光と影）銀座フジフォトサロン
1999~2015年　JAPAN&USA EXCHANGE ART SHOW
1999~2011年　日韓展
2005年　ノルウエー日本文化プロジェクト選出
2007年　ドイツライプチヒJAPANフェスティバル（おはよう日本）選出
2014年　（丘の上の玉手箱）北九州市立美術館フランクステラのドキュメント写真
2015年　四宮佑次写真展　（風に吹かれて）　直方谷尾美術館

著　書

1991年　（器と料理）共著　同朋社出版
1992年　FORTEENTH RED（十四代柿右衛門）ゼネラルアサヒ
1993年　赤い道（画家　乗田貞勝の世界）ゼネラルアサヒ
2006年　（山頭火を行く）ランダムハウス講談社
2009年　（森正洋の全仕事）ランダムハウス講談社
2013年　（京都名建築で食べ歩き）宝島社

etc.

会員加入のご案内

本連合会では、時代や経済の変化とともに会員規定を見直し、従来の正会員（協同組合等）を「１号会員」とし、賛助会員のうち法人や法人を構成員とする団体を「２号会員」として、本連合会の運営に参画いただき、幅広い意見等を取入れ組織の活性化と拡大を図っています。

つきましては、本連合会の概要と趣旨をご理解のうえ、積極的にご加入いただきますようご案内申し上げます。

記

１　加　入　方　法　下記申込書にご記入のうえ、切り離してご投函ください

２　会　　費　「１号会員」　出資金による差等割

「２号会員」及び「賛助会員」　年額　10,000円

※ご加入後に会費の請求をさせていただきます。

３　事業の利用料　（１）会が主催する講演会、講習会、研究会等は無料

但し、懇親会等は実費を負担願います。

（２）FAX通信及びホームページ利用は事前に事務局へご相談ください。

郵便はがき

〒802-8790

（受取人）

北九州市小倉北区古船場町一一三五

市立商工貿易会館　七階

一般社団法人 北九州中小企業団体連合会 行

（☎五三一一〇一一七）

料金受取人払郵便

北九州中央局
承認
4897

差出有効期間
平成29年12月
31日まで
★切手不要

一般社団法人　北九州中小企業団体連合会　概要

1　沿　　革

昭和29年９月21日　任意団体北九州中小企業団体連合会として発足
昭和43年12月５日　北九州中小企業協同組合連合会として法人化
昭和50年８月22日　社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更
平成25年４月１日　一般社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更

2　事　　業

主に、講演会、シンポジウムの開催や会報の発行及び国、県、市などの中小企業施策や研修会、講習会等をFAXにより情報提供を行なっています。

また、工業部会、商業部会、建設関連業部会、サービス業その他業種部会の４部会及び金融税制委員会、情報委員会の２委員会を設置しており、各業界や業種の状況を把握し、県や市に対する意見や要望を集約して、毎年、建議・陳情を行なっています。

3　会員資格

「１号会員」北九州市、行橋市、豊前市、中間市、京都郡、築上郡、及び遠賀郡に事務所を有する中小企業等協同組合、商店街振興組合、商工組合及び協業組合
「２号会員」本法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとする法人並びにこれらの者を構成員とする団体
「賛助会員」本法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとする個人

平成　　年　　月　　日

一般社団法人　北九州中小企業団体連合会
会長自見榮祐殿

住　　所
企業(団体)名
代表者名　　㊞

会員加入申込書

1　業務内容
2　資本金（出資金／総額）　　万円
3　従業員数　　男性　　名、女性　　名、合計　　名
4　実務担当者名
5　連絡先　　TEL
　　FAX
6　郵便番号

迎　春

http://www.fukuoka-colony.net

印刷全般・さをり織り・製麺（冷凍うどん）

ポスター　チラシ　パンフレット　リーフレット　カタログ
ダイレクトメール　自費出版　広報誌　機関誌　書籍　文集
詩歌集　各種マニュアル　会議資料　帳簿　封筒　　etc.

Fukuoka Colony　社会福祉法人　福岡コロニー
コロニー印刷

本部・工場｜〒811-0119　福岡県糟屋郡新宮町緑ケ浜一丁目11番1号
TEL.**(092)962-0764**　FAX.**(092)962-0768**

南福岡営業所｜〒816-0934 大野城市曙町二丁目4-18
（福岡県障害者就労支援ホーム あけぼの園）
TEL.**(092)501-7405**　FAX.**(092)501-7425**

博多営業所｜〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
中小企業振興センタービル1階
TEL.**(092)611-2341**　FAX.**(092)501-7425**

古賀営業所｜〒811-3115 古賀市久保1343-3
TEL.**(092)944-4422**　FAX.**(092)944-4071**

なのみの里｜〒811-3115 古賀市久保1343-3
TEL.**(092)944-4308**　FAX.**(092)944-4309**

なのみ工芸｜TEL.**(092)944-4419**　FAX.**(092)944-4071**

・障害者支援施設　福岡コロニー
・障害福祉サービス事業所　わーくはうすコロニー
・障害福祉サービス事業所　福岡福祉工場
・障害者支援施設　福岡県障害者就労支援ホーム　あけぼの園
・障害福祉サービス事業所　なのみ工芸
・障害者支援施設　なのみの里
・古賀市障害者生活支援センター　咲
・障害者就業・生活支援センター　ちどり
・共同生活援助事業所　グループホームかづるⅠ・Ⅱ
・相談支援事業所　福岡コロニー

中小企業団体の歌

高原泰助　作詞
飯田信夫　作曲

一
国の礎（いしづえ）　中小企業
精神（こころ）は一つ　団結の
固き盟（ちかい）に　結ばれて
希望に燃（も）ゆる　この組織
ああ組合の　大使命

二
ともに手をとり　足並揃え
励みは楽し　団結の
強き力に　護（まも）られて
荊棘（いばら）の道を　切り開く
ああ組合の　大事業

三
相互扶助こそ　われらの誇り
やがては築く　団結の
高き功（いさお）に　輝きて
栄える店に　工場に
ああ組合の　大理想

中小企業の団結と地域の活性化を目指す

北中連だより　平成29年1月31日発行　2017年新春号　通巻125号

発行人　自見榮祐
編集人　池田昭信
発行所　一般社団法人　北九州中小企業団体連合会
Kitakyushu Small & Medium Sized Businesses Organization
〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町1-35
北九州市立商工貿易会館7階
Tel.093(531)0127 Fax.093(531)0399
http://www.hokuchu.or.jp/
印刷所　社会福祉法人　福岡コロニー

四宮　佑次　「風に吹かれて#03」